magicolor 3730DN ユーザーズガイド

A0VD-9571-01K

はじめに

弊社プリンターをお買い上げいただきありがとうございます。magicolor 3730DN は、Windows、Macintosh の環境でお使いいただくのに最適なプリンターです。

登録商標および商標

KONICA MINOLTA および KONICA MINOLTA ロゴは、コニカミノルタホールディングス株式会社の商標および登録商標です。magicolor および PageScope は、コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社の商標および登録商標です。

本書に記載されているその他の製品名は各社の商標または登録商標です。

ソフトウェアの所有権について

本プリンターに添付のソフトウェアは著作権により保護されています。本ソフトウェアの著作権は、コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社に帰属しています。いかなる形式または方法においても、またいかなる媒体へもコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社の書面による事前の承諾なく、添付のソフトウェアの一部または全部を複製・修正・ネットワーク上などへの掲示・譲渡もしくは複写することはできません。

著作権について

本書の著作権はコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社に帰属します。書面によるコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社の承諾なく、本書の一部または全部を複写もしくはいかなる媒体への転載、いかなる言語への翻訳をすることはできません。

本書について

本書は、改良のため予告なしに変更することがあります。本書の内容に関しては、誤りや記述漏れのないよう万全を期して作成しておりますが、本書中の不備についてお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社は、本書による特定の商用などの目的に対する利用についての保証はいたしておりません。

本書の記載事項からはずれて本プリンターを操作・運用したことによる偶然の損害、特別・重大な損害などの影響ついて、コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社は保証・責任を負いかねますのでご了承ください。

ソフトウェア使用許諾契約書

本パッケージにはコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社（以下、「KMBT」）より提供される、プリンターシステムの一部を構成するソフトウェア（以下、「プリンティングソフトウェア」）、特殊な暗号化フォーマットにデジタルコード化された機械可読アウトラインデータ（以下、「フォントプログラム」）、その他プリンティングソフトウェアと連動しコンピューターシステム上で動作するソフトウェア（以下、「ホストソフトウェア」）、そして関連する説明資料（以下、「ドキュメンテーション」）が含まれています。

本契約において「本ソフトウェア」とはプリンティングソフトウェア、フォントプログラム、ホストソフトウェアの総称で、それらすべてのアップグレード版、修正版、追加版、複製物を含みます。

本ソフトウェアは以下の条件の下でお客様にご使用いただいております。

以下ご同意くださった場合に限り、本ソフトウェアおよびドキュメンテーションを使用することのできる非独占的、譲渡不可のライセンスを KMBT により付与いたします。

1. お客様は、お客様の日常業務での使用目的に限り、本ソフトウェアおよび、それに伴うフォントプログラムを使用することができます。
2. 上記 1. に定義されているフォントプログラムのライセンスに加え、お客様は、フォントの重み、スタイル、文字・数字・シンボルのバージョンをプリンティングソフトウェアを使用するコンピューターにおいて再生表示することができます。
3. お客様はバックアップ用にホストソフトウェアをひとつ複製することができます。ただし、その複製物はいかなるコンピューターにおいてもインストールあるいは使用されないことを条件とします。ただし、プリンティングソフトウェアが実行されているプリンティングシステムと使用するときに限り、ホストソフトウェアを複数のコンピューターにインストールすることができます。
4. 本契約の元、お客様はライセンシーとしての本ソフトウェアおよびドキュメンテーションに対する権利および所有権を第三者（以下、譲受人）に譲渡することができます。ただし、お客様が当該譲受人に本ソフトウェアやドキュメンテーションおよびそれらの複製物のすべてを譲渡し、当該譲受人が本契約の諸条件について同意している場合に限ります。
5. お客様は本ソフトウェアやドキュメンテーションを変更、改作、翻訳したりすることはできません。

6. お客様は本ソフトウェアを改造、逆アセンブル、暗号解読、リバースエンジニアリング、逆コンパイルすることはできません。
7. 本ソフトウェア、ドキュメンテーション、およびそれらの複製物に対する権利および所有権その他の権利はすべて KMBT およびそのライセンサーに帰属します。
8. 商標は、商標の所有者名を明示し、容認された商標慣行にしたがって使用されるものとします。商標の使用は、本ソフトウェアによって生成された印刷出力の識別を目的とする場合に限られます。いかなる商標であっても、こうした使用によって当該の商標の所有権がお客様に付与されることはありません。
9. お客様は、ご自身が使用されない本ソフトウェアあるいはその複製物、または未使用の記憶媒体に収められた本ソフトウェアを貸与、リース、使用許諾、譲渡することはできません。ただし、上述の、すべての本ソフトウェアおよびドキュメンテーションを永久的に譲渡する場合を除きます。
10. KMBT およびそのライセンサーは、損害が生じる可能性について報告を受けていたとしても、本ソフトウェアの使用に付随または関連して生ずる間接的、懲罰的あるいは実害、利益損失、財産損失についていかなる場合においても、また第三者からのいかなるクレームに対しても一切の責任を負いません。KMBT およびそのライセンサーは、本ソフトウェアの使用に関して、明示であるか黙示であるかを問わず、商品性または特定の用途への適合性、所有権、第 3 者の権利を侵害しないことへの保証を含むがこれに限定されず、すべての保証を否認します。ある国や司法機関、行政によっては付随的、間接的、あるいは実害の例外あるいは限定が認められず、お客様に上記の制限はあてはまらない場合もあります。
11. Notice to Government End Users（本規定に関して：本規定は米国政府機関のエンドユーザー以外の方には適用されません。）The Software is a “commercial item,” as that term is defined at 48 C.F.R.2.101, consisting of “commercial computer software” and “commercial computer software documentation,” as such terms are used in 48 C.F.R. 12.212. Consistent with 48 C.F.R. 12.212 and 48 C.F.R. 227.7202-1 through 227.7202-4, all U.S. Government End Users acquire the Software with only those rights set forth herein.
12. 本ソフトウェアをいかなる国においても輸出管理に関連した法規制に違反した形で輸出することはできません。

安全にお使いいただくために

製品を安全にお使いいただくために、必ず以下の「取扱上の注意」をよくお読みになってください。また、この説明書の内容を十分理解してから、プリンターの電源を入れるようにしてください。

■　このユーザーズガイドはいつでも見られる場所に大切に保管ください。

絵記号の意味

このユーザーズガイドおよび製品への表示では、製品をただしくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△ 記号は注意を促す内容があることを告げるものです。

図の中に具体的な注意内容（左図の場合は高温注意）が描かれています。

⊘ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。

図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的内容が書かれています。

⚠警告

	● 本製品を改造しないでください。火災・感電のおそれがあります。また、レーザーを使用している機器にはレーザー光源があり、失明のおそれがあります。 ● 本製品の固定されているカバーやパネルなどは外さないでください。製品によっては、内部で高電圧の部分やレーザー光源を使用しているものがあり、感電や失明のおそれがあります。
	● 同梱されている電源コード以外は使用しないでください。不適切な電源コードを使用すると火災・感電のおそれがあります。 ● この製品の電源コードを他の製品に転用しないでください。火災・感電のおそれがあります。 ● 電源コードを傷つけたり、加工したり、重いものを載せたり、加熱したり、無理にねじったり、曲げたり、引っぱったりして破損させないでください。傷んだ電源コード（芯線の露出、断線等）を使用すると火災のおそれがあります。
	● 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災、感電のおそれがあります。 ● タコ足配線をしないでください。コンセントに表示された電流値を超えて使用すると、火災、感電のおそれがあります。 ● 原則的に延長コードは使用しないで下さい。火災、感電のおそれがあります。やむを得ず延長コードを使用する場合は、お買い上げの販売店、または弊社カスタマ・サポートにご相談ください。
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。
	電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。火災、感電のおそれがあります。

	必ずアース接続してください。アース接続しないで、万一漏電した場合は火災、感電のおそれがあります。 ● アース（接地）接続は、必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。 ● アース（接地）接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。 アース線を接続する場合は、以下のいずれかの場所に取り付けるようにしてください。 ● コンセントのアース端子 ● 接地工事を施してある接地端子（第 D 種） 次のような所には絶対にアース線を取り付けないでください。 ● ガス管（ガス爆発の原因になります） ● 電話専用アース（落雷時に大きな電流が流れ、火災・感電のおそれがあります） ● 水道管（途中が樹脂になっていて、アースの役目を果たさない場合があります）
	本製品の上に水などの入った花瓶等の容器や、クリップ等の小さな金属物などを置かないでください。こぼれて製品内に入った場合、火災、感電のおそれがあります。万一、金属片、水、液体等の異物が本製品の内部に入った場合には、ただちに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、または弊社カスタマ・サポートにご連絡ください。
	● 本製品が異常に熱くなったり、煙、異臭、異音が発生するなどの異常が発生した場合には、ただちに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、または弊社カスタマ・サポートにご連絡ください。 ● 本製品を落としたり、カバーを破損した場合は、ただちに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、または弊社カスタマ・サポートにご連絡ください。そのまま使用しますと、火災・感電のおそれがあります。
	トナーまたはトナーの入った容器を火中に投じないでください。トナーが飛び散り、やけどのおそれがあります。

⚠注意

	● 本製品をほこりの多い場所や調理台・風呂場・加湿器の側など油煙や湯気の当たる場所には置かないで下さい。火災・感電の原因となることがあります。 ● 本製品を不安定な台の上や傾いたところ、振動・衝撃の多いところに置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
	● 本製品を設置したら固定脚を使用して固定してください。動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。インストレーションガイドで固定脚を使用するよう指示がある製品については、固定脚で本体を固定してください。動いたり、倒れたりして怪我の原因になることがあります。
	本製品の内部にはやけどの原因となる高温部分があります。紙づまりの処置など内部を点検するときは、「高温注意」を促す表示がある部分（定着器周辺など）に、触れないでください。
	● 本製品の通風口をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災・故障の原因となることがあります。 ● 本製品の周囲で引火性のスプレイや液体、ガス等を使用しないでください。火災の原因となります。
	● トナーユニットや感光体ユニットは、フロッピーディスクや時計等磁気に弱いものの近くには保管しないでください。これら製品の機能に障害を与える可能性があります。 ● トナーカートリッジや感光体等を子供の手の届くところに放置しないで下さい。なめたり食べたりすると健康に障害を来す原因になることがあります。
	● プラグを抜くときは電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。 ● 電源プラグのまわりに物を置かないでください。非常時に電源プラグを抜けなくなります。

	本製品を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。 連休等で本製品を長期間使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
	● 本製品を移動する際は必ず使用書等で指定された場所を持って移動してください。製品が落下してけがの原因となります。 ● 換気の悪い部屋で、長時間にわたる使用や大量にコピー／プリントをする場合には、排気臭が気になることがありますので、十分に換気を行ってください。 ● 電源プラグは年 1 回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因となることがあります。

換気について

換気の悪い部屋で長時間使用したり、大量の印刷を行うと、オゾンなどの臭気が気になり、快適なオフィス・家庭環境が保てない原因となります。また、印刷動作中には、化学物質の放散がありますので、換気や通風を十分行うように心掛けてください。

物質エミッションについて

粉塵、オゾン、スチレン、ベンゼンおよび TVOC の放散については、エコマーク No.117「プリンタ Version2」の物質エミッションの放散速度に関する認定基準を満たしています。（トナーは本製品用に推奨しております純正品を使用し、複写を行った場合について、試験方法：RAL-UZ122:2006 の付録 2 に基づき試験を実施しました。）

印刷されたものの保存について

- 長期間保存される場合は、光による退色を防ぐため光の当たらないところに保管してください。
- 印刷されたものを貼る場合、溶剤入りの接着剤（スプレーのりなど）を使用すると、トナーが溶けることがあります。
- 通常の白黒印刷に比べてトナーの層が厚いため、強く折り曲げると折り曲げたところでトナーが剥がれることがあります。

複製禁止事項

法律で禁止されている紙幣などの複製を防止するため本機には、偽造防止機能を搭載しています。
本機は偽造防止機能を搭載しているため、画像に若干のノイズが入ったり、画像データの保存が禁止されたりすることがあります。ご了承ください。

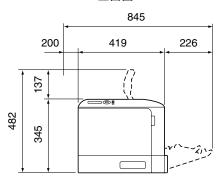
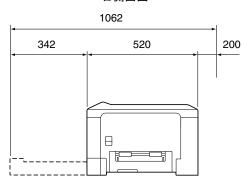
もくじ

1 はじめに

お使いになる前に

設置スペース

プリンター操作、消耗品の交換、点検などの作業を容易にするため、下図の設置スペースを確保してください。

正面図

右側面図

単位:mm

各部の名称

以下の図は、本書で使用しているプリンター各部の名称を示しています。

前面

1　操作パネル

2　排紙トレイ

3　排紙ストッパー

4　トレイ 1（手差しトレイ）

用紙のセットは手差し方式で、用紙は一度に 1 枚だけセットできます。

5　トレイ 2

6　上ドア

7　定着ユニット

8　右ドア

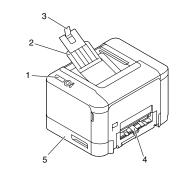
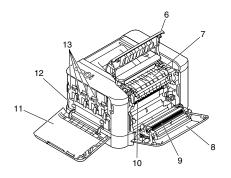
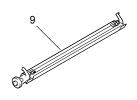
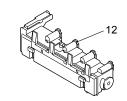
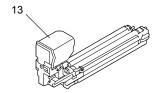
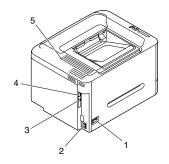
9　転写ローラー

10　転写ベルトユニット

11　前ドア

12　廃トナーボトル

13　トナーカートリッジ

背面

1　電源スイッチ
2　電源インレット
3　USB ポート
4　10Base-T/100Base-TX イーサネット（Ethernet）インターフェースポート
5　排気ダクト

印刷

同梱されているトナーカートリッジをプリンターに未装着の状態で印刷すると、プリンター本体に損傷を与える可能性がありますので、使用時は必ず、同梱のトナーカートリッジを装着の上、ご使用ください。

ソフトウェアについて 2

Printer Driver and Utility CD-ROM について

プリンタードライバー

プリンタードライバー	機能
Windows 7/Vista/Server 2008/XP/ Server 2003/2000 （32bit）	プリンターのさまざまな機能を設定できます。 詳しくは、「プリンタードライバー設定画面を表示する」（p.27）をごらんください。 Macintosh プリンタードライバーについて詳しくは、「リファレンスガイド」（Printer Driver and Utility CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。
Windows 7/Vista/Server 2008/XP/ Server 2003 （64bit）	
Mac OS X (10.2.8/10.3.9/10.4/10.5/ 10.6)	

Windows プリンタードライバーのインストールについては、「インストレーションガイド」をごらんください。

Macintosh プリンタードライバーのインストールについては、「リファレンスガイド」（Printer Driver and Utility CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。

アプリケーション

アプリケーション	機能
PageScope Net Care Device Manager	ステータス監視、ネットワーク設定などのプリンター管理機能にアクセスできます。詳しくは、「PageScope Net Care Device Manager ユーザーズガイド」（Printer Driver and Utility CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。
PageScope Enterprise Suite Plug-in	この Plug-in は、PageScope Enterprise Suite に本モデルをサポートするためのモジュールです。

マニュアル

マニュアル	内容
インストレーションガイド	本プリンターの設置やプリンタードライバーのインストールなど、本プリンターを使用する際に最初に必要な事項を説明しています。
ユーザーズガイド（本書）	プリンタードライバーの使いかたや消耗品の交換方法、操作パネルの使いかたなど、日常の使いかた全般について説明しています。
リファレンスガイド	Macintosh ドライバーのインストール、ネットワークの設定、プリンター管理ユーティリティなど、より詳細な設定について説明しています。
サービス＆サポートガイド	ご質問やご相談の問い合わせ先など、製品サポートとサービスに関する情報が記載されています。

必要なシステム

- コンピューター：
  Windows 用
  - Pentium 2：400 MHz 以上の CPU を搭載した IBM PC/AT 互換機（Pentium 3: 500 MHz 以上を推奨）

  Macintosh 用
  - PowerPC G3 以降 （G4 以降を推奨）
  - Intel プロセッサを搭載した Macintosh
- オペレーティングシステム：
  - 32bit
    Microsoft Windows 7 Home Premium/Professional/Ultimate/Enterprise, Windows Server 2008 Standard/Enterprise, Windows Vista Home Basic/Home Premium/Ultimate/Business/Enterprise, Windows XP Home Edition/Professional（Service Pack 1 以降；Service Pack 2 以降を推奨）, Windows Server 2003, Windows 2000（Service Pack 4 以降）
  - 64bit
    Microsoft Windows 7 Home Premium/Professional/Ultimate/Enterprise, Windows Server 2008 Standard/Enterprise x64 Edition, Windows Vista Home Basic/Home Premium/Ultimate/Business/Enterprise x64 Edition, Windows XP Professional x64 Edition, Windows Server 2003 x64 Edition

    64bit ドライバーは、AMD64 プロセッサまたは、EM64T 搭載の Intel プロセッサが稼動する x64 オペレーティングシステムに対応しています。
  - Mac OS X（10.2.8/10.3.9/10.4/10.5/10.6；最新のパッチの適用を推奨）
- 空きハードディスク容量：
  - 約 20 MB（プリンタードライバー）
  - 約 128 MB（画像処理）
- メモリー：
  OS が推奨する以上の RAM
- CD/DVD-ROM ドライブ
- インターフェース：
  - USB 2.0（High Speed）準拠インターフェースポート
  - 10Base-T/100Base-TX イーサネット（Ethernet）インターフェースポート

Macintosh プリンタードライバーについて詳しくは、「リファレンスガイド」（Printer Driver and Utility CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。

プリンタードライバーの初期設定

本プリンターを使い始める前に、プリンタードライバーの初期設定を確認／変更しておくことをお薦めします。

Windows プリンタードライバーのインストールについては、「インストレーションガイド」をごらんください。

Macintosh プリンタードライバーのインストールについては「リファレンスガイド」（Printer Driver and Utility CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。

以降の説明は、特別な記述がない限り 32 ビットドライバーと 64 ビットドライバーで共通の情報を含みます。Windows 7、Windows Server 2008、Windows Vista、Windows XP および Windows Server 2003 に関する項目は、同様に Windows 7 x64 Edition、Windows Server 2008 x64 Edition、Windows Vista x64 Edition、Windows XP Professional x64 Edition および Windows Server 2003 x64 Edition にも共通です。

標準ユーザーでプリンタードライバーを使用する際は、管理者権限で一度ログインし、各タブを開いてください。

1 以下の手順でプリンタードライバーの設定画面を表示します。

– Windows 7 の場合

［スタート］メニューから「デバイスとプリンター」をクリックし、デバイスとプリンター画面を表示します。「プリンターと FAX」より「KONICA MINOLTA magicolor 3730」プリンターアイコンを右クリックし、「印刷設定」を選択します。

– Windows Vista/Server 2008 の場合

［スタート］メニューから「コントロールパネル」—「ハードウェアとサウンド」—「プリンタ」をクリックし、プリンタ画面を表示します。「KONICA MINOLTA magicolor 3730」プリンターアイコンを右クリックし、「印刷設定」をクリックします。

– Windows XP Home Edition の場合

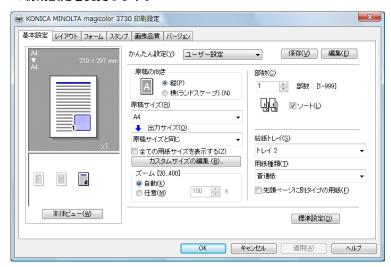
［スタート］メニューから「コントロールパネル」—「プリンタとその他のハードウェア」—「プリンタと FAX」をクリックし、プリンターと FAX 画面を表示します。「KONICA MINOLTA magicolor 3730」プリンターアイコンを右クリックし、「印刷設定」をクリックします。

– Windows XP Professional/Sever 2003 の場合

［スタート］メニューから「プリンタと FAX」をクリックし、プリンターと FAX 画面を表示します。「KONICA MINOLTA magicolor 3730」プリンターアイコンを右クリックし、「印刷設定」をクリックします。

– Windows 2000 の場合

［スタート］メニューから「設定」—「プリンタ」をクリックし、プリンタ画面を表示します。「KONICA MINOLTA magicolor 3730」プリンターアイコンを右クリックし、「印刷設定」を選択します。

2 「基本設定」タブをクリックし使用する用紙のサイズなど、プリンターの初期設定を変更します。

3 ［適用］をクリックします。

4 ［OK］をクリックし、印刷の設定画面を閉じます。

プリンタードライバーのアンインストール

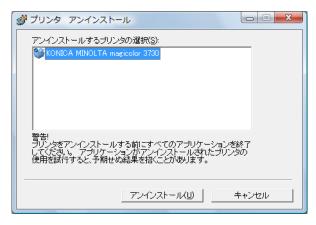
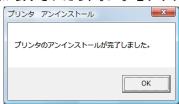
プリンタードライバーのアンインストールを行うには、コンピューターの管理者権限が必要です。

Windows 7/Vista/Server 2008 の使用時に「ユーザーアカウント制御」に関する画面が表示されるときは、「許可」または「続行」をクリックします。

ここでは、プリンタードライバーをアンインストールする場合の手順について説明します。

1 以下の手順でアンインストールプログラムを起動します。

- **Windows 7/Vista/Server 2008/XP/Server 2003 の場合**：［スタート］メニューから「すべてのプログラム」—「KONICA MINOLTA」—「magicolor 3730」—「アンインストール」をクリックします。
- **Windows 2000 の場合**：［スタート］メニューから「プログラム」—「KONICA MINOLTA」—「magicolor 3730」—「アンインストール」をクリックします。

2 アンインストール画面で「KONICA MINOLTA magicolor 3730」を選択し、［アンインストール］をクリックします。

3 下図のような画面が表示されたら、［OK］をクリックします。

プリンタードライバー設定画面を表示する

Windows 7

1 ［スタート］メニューから「デバイスとプリンター」をクリックし、デバイスとプリンター画面を表示します。

2 「プリンターと FAX」より「KONICA MINOLTA magicolor 3730」プリンターアイコンを右クリックし、「印刷設定」をクリックします。

Windows Vista/Server 2008

1 ［スタート］メニューから「コントロールパネル」—「ハードウェアとサウンド」—「プリンタ」をクリックし、プリンタ画面を表示します。

2 「KONICA MINOLTA magicolor 3730」プリンターアイコンを右クリックし、「印刷設定」をクリックします。

Windows XP Home Edition

1 ［スタート］メニューから「コントロールパネル」—「プリンタとその他のハードウェア」—「プリンタと FAX」をクリックし、プリンタと FAX 画面を表示します。

2 「KONICA MINOLTA magicolor 3730」プリンターアイコンを右クリックし、「印刷設定」をクリックします。

Windows XP Professional/Server 2003

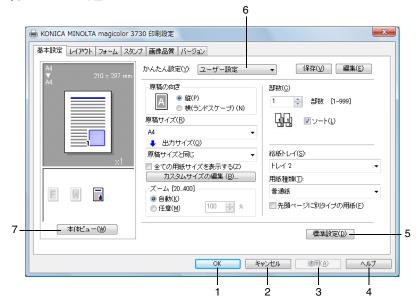
1 ［スタート］メニューから「プリンタと FAX」をクリックし、プリンタと FAX 画面を表示します。

2 「KONICA MINOLTA magicolor 3730」プリンターアイコンを右クリックし、「印刷設定」をクリックします。

Windows 2000

1 ［スタート］メニューから「設定」—「プリンタ」をクリックし、プリンタ画面を表示します。

2 「KONICA MINOLTA magicolor 3730」プリンターアイコンを右クリックし、「印刷設定」をクリックします。

各タブで共通のボタン

1. OK

このボタンをクリックすると、変更した設定内容を有効にして画面を閉じます。

2. キャンセル

このボタンをクリックすると、変更した設定内容を無効（キャンセル）にして画面を閉じます。

3. 適用

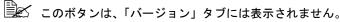
このボタンをクリックすると、画面を閉じずに、変更した設定内容を有効にします。

4. ヘルプ

このボタンをクリックすると、ヘルプが表示されます。

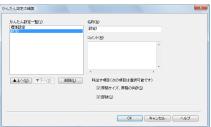
5. 標準設定

このボタンをクリックすると、各タブ内の設定が標準設定に戻ります。

このボタンは、「バージョン」タブには表示されません。

表示されているタブの設定のみ、標準設定に戻ります。その他のタブの設定は変更されません。

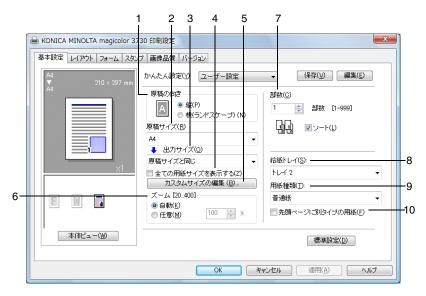
6. かんたん設定

現在の設定を保存する機能です。任意の設定を行い、［保存］をクリックすると右の画面が表示されます。名称、コメントを入力して、［OK］をクリックすると現在の設定が保存されます。保存した設定はドロップダウンリストから選択して呼び出すことができます。
また、［編集］をクリックすると、かんたん設定の編集画面が表示され、保存した設定を変更できます。
ドロップダウンリストで「標準設定」を選ぶと、設定が初期設定値に戻ります。

このボタンは、「バージョン」タブには表示されません。

7. ページレイアウト / プリンター図

プリントレイアウトのサンプルが表示されている場合は、［本体ビュー］ボタンが表示されます。［本体ビュー］をクリックすると、プリンターの外観図が表示されます。
プリンターの外観図が表示されている場合は、［用紙ビュー］ボタンが表示されます。［用紙ビュー］をクリックすると、プリントレイアウトのサンプルが表示されます。
「スタンプ」タブでは、［スタンプビュー］ボタンが表示されます。（［用紙ビュー］ボタンは表示されません。）［スタンプビュー］をクリックすると、スタンプのプレビューが表示されます。
「画像品質」タブでは、［画像品質ビュー］ボタンが表示されます。（［用紙ビュー］ボタンは表示されません。）［画像品質ビュー］をクリックすると、「画像品質」タブの設定を反映したサンプルが表示されます。

このボタンは、「バージョン」タブには表示されません。

「基本設定」タブ

1. 原稿の向き

印刷の向きを「縦」または、「横（ランドスケープ）」から選択して設定します。

2. 原稿サイズ

印刷するデータの文書サイズを設定します。

3. 出力サイズ

印刷する用紙のサイズを設定します。

4. 全ての用紙サイズを表示する

全ての用紙サイズを「原稿サイズ」「出力サイズ」に表示します。「全ての用紙サイズを表示する」のチェックボックスにチェックをしていないと、最も一般的な用紙サイズを表示します。

5. カスタムサイズの編集

カスタム定義する用紙サイズの追加、編集、削除を行うことができます。

カスタム定義する用紙サイズを追加する場合は、［新規］をクリックし、「名称」「サイズ」を設定します。

設定した名前が「原稿サイズ」「出力サイズ」に表示されます。

6. ズーム

印刷倍率を設定します。

印刷倍率を手動で変更する場合は、「任意」チェックボックスをチェックし、20%から 400%の間で設定します。

7. 部数

印刷する部数を設定します。

「ソート」チェックボックスにチェックすると部単位で印刷を行います。

8. 給紙トレイ

印刷に使用する給紙トレイを選択します。

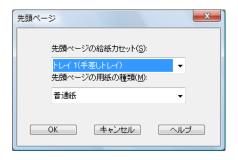
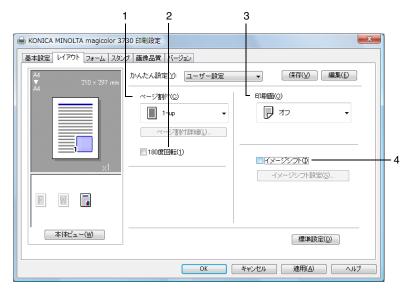
9. 用紙種類

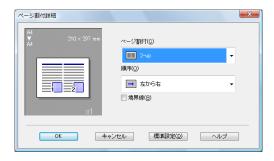
印刷に使用する用紙種類を選択します。

最適な印刷結果を得るためには、「用紙種類」で選択する項目とトレイにセットする用紙を一致させてください。

10. 先頭ページに別タイプの用紙

先頭ページに使用する用紙トレイ、用紙種類を選択します。

「先頭ページに別タイプの用紙」チェックボックスをチェックすると、先頭ページの設定画面が表示されます。「先頭ページの給紙カセット」「先頭ページの用紙の種類」を設定します。

「レイアウト」タブ

1. ページ割付

複数ページの文書を 1 ページにまとめて印刷します。
「1-up」「2 × 2」「3 × 3」「4 × 4」「5 × 5」以外の設定を選択した場合、［ページ割付詳細］ボタンが有効になります。
［ページ割付詳細］をクリックすると、ページ割付詳細画面が表示されます。用紙内でのページの並べ方や、ページごとの境界線の有無を選択します。

2. 180 度回転

「180 度回転」チェックボックスをチェックすると、印刷する画像が 180 度回転して印刷されます。

3. 印刷面

印刷面を「オフ」（片面印刷）、「短辺綴じ」（両面印刷）、「長辺綴じ」（両面印刷）から選択します。

4. イメージシフト

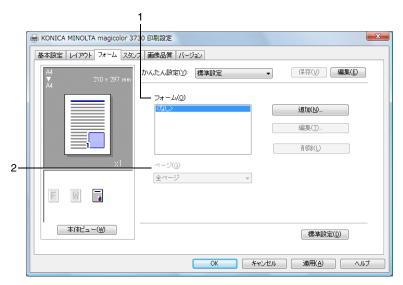
用紙に印刷される文書の位置を設定します。
「イメージシフト」チェックボックスをチェックすると、［イメージシフト設定］ボタンが有効になります。
［イメージシフト設定］をクリックすると、イメージシフト設定画面が表示されます。文書の印刷位置を0.1 ミリ単位で設定します。

右図を参照してプリント位置を設定してください。

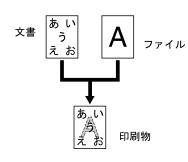
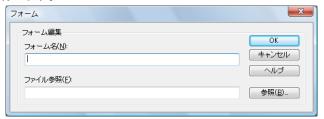
垂直 + 方向

水平 - 方向　A　水平 + 方向

垂直 - 方向

「フォーム」タブ

必ず用紙サイズと原稿の向きがフォームに合っているプリントジョブに対して使用してください。
また、「レイアウト」タブの「ページ割付」で複数ページの文書を 1 ページに印刷するように設定した場合、フォームは設定にあわせて調整されませんので、ご注意ください。

1. フォーム

印刷する文書に他の画像ファイルなどのイメージを取り込んで印刷を行います。リストから使用するフォームを選択します。
［追加］をクリックすると、フォーム画面が表示されます。新たに追加するフォーム名、ファイルの参照先設定を行います。

追加したフォームファイルは「フォーム」タブのリストに追加されます。
追加したフォームファイルを編集する場合は、リスト内の編集したいフォームファイルを選択し、［編集］をクリックします。

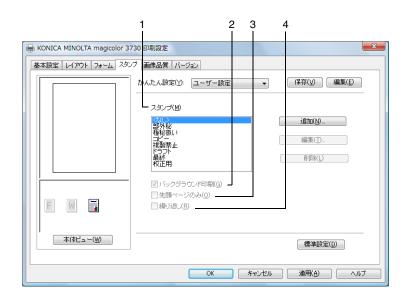
フォーム名とファイル参照先を編集できます。フォームファイル自体を編集することはできません。
追加したフォームファイルを削除する場合は、リスト内の削除したいフォームファイルを選択し、［削除］をクリックします。

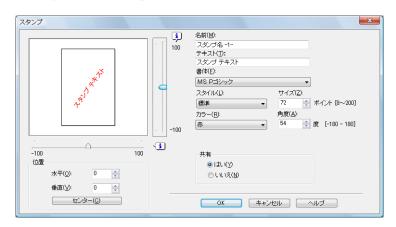
フォームを作成するには、任意のアプリケーションでデータを作成し、「ファイルへ出力」オプションを選択して印刷を行います。
これにより作成される prn ファイルをフォームとして使用します。

フォームが複数のページにまたがる場合は、最初のページのデータだけがフォームとして使用されます。

2. ページ

フォームを印刷するページを「全ページ」、「先頭ページ」から選択して設定します。

「スタンプ」タブ

1. スタンプ

印刷する文書に「部外秘」などのテキストを入れて印刷します。
［追加］をクリックすると、スタンプを作成、編集する画面が表示されます。新たにスタンプを作成します。

作成したスタンプは「スタンプ」タブのリストに追加されます。
リストに追加したスタンプを編集、削除する場合は、リスト内のスタンプを選択し、［編集］または、［削除］をクリックします。

2. バックグラウンド印刷

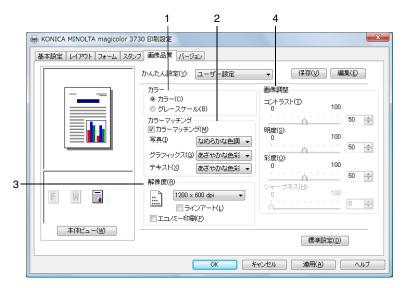
「バックグラウンド印刷」チェックボックスにチェックすると、スタンプの文字をテキストやイメージの背面に印刷します。

3. 先頭ページのみ

「先頭ページのみ」チェックボックスにチェックすると、スタンプの文字を 1 ページ目にのみ印刷します。

4. 繰り返し

1 ページ内にスタンプの文字を繰り返し印刷します。

「画像品質」タブ

1. カラー

カラーで印刷するかモノクロ（グレースケール）で印刷するかを設定します。

2. カラーマッチング

「カラーマッチング」をチェックすると、カラーマッチング機能が有効になります。これにより、スクリーン上の色合いを忠実に表現して印刷することができます。

写真（イメージ）、グラフィックス（表・図柄）、テキスト（文字）のそれぞれに対して、「なめらかな色調」「測色的に一致」「あざやかな色彩」の設定の中から 1 つを選択することができます。

DTP アプリケーション等で、アプリケーションの持つカラーマッチング機能を使って出力する場合には、この設定をオフにしてください。

3. 解像度

印刷時の解像度を dpi（1 インチあたりの印字ドット数）で設定します。「600 × 600 dpi」または「1200 × 600 dpi」または「2400 × 600 dpi」を選択できます。

「ラインアート」をチェックすると、さらに精密な画像の印刷ができますが、再現できる階調数が少なくなります。

「エコノミー印刷」をチェックすると、エコノミー印刷機能が有効になります。これにより、トナーの消費を抑えて印刷することができます。

4. 画像調整

印刷する画像のコントラスト、明度（明るさ）、彩度（鮮やかさ）、シャープネスを設定します。

このタブの「カラー」および「カラーマッチング」で選択した項目によって、調節可能な項目は異なります。

「バージョン」タブ

プリンタードライバーのバージョン情報を確認できます。

ポイント アンド プリントでインストールされたプリンタードライバーの機能制限

以下のサーバーとクライアントの組み合わせでポイント アンド プリントを実行した場合、プリンタードライバーで持つ機能が一部制限されます。

■ サーバーとクライアントの組み合わせ
サーバー　　：Windows Server 2008/Server 2003
クライアント：Windows 7/Vista/XP/2000

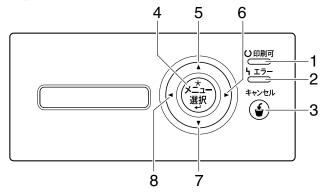
■ 制限される機能
本体ビューボタン、フォームの印刷

この組み合わせで使用する場合は、クライアントにプリンタードライバーをローカルでインストールし、接続先としてサーバーにインストールされている共有プリンターを指定してください。

操作パネルとメニュー

3

操作パネルについて

プリンター上部にある操作パネルでは、直接プリンターの操作を行うことができます。また、メッセージウィンドウにはプリンターの状態や操作が必要であることを示すメッセージなどが表示されます。

操作パネルのランプ／キー

No.	キー	機能
1	印刷可	点灯時は、印刷可能（データ受信可能）な状態です。
2	エラー	エラー発生時または警告がある場合に、点灯または点滅します。
3	キャンセル	■ 表示中のメニューや、設定変更を取り消します。 ■ 印刷中に、操作パネルから現在処理中のジョブをキャンセルできます。 1. ［キャンセル］キーを押します。 2. ［メニュー選択］キーを押します。 プリントジョブがキャンセルされます。
4	* メニュー 選択 ↵	■ 設定メニューが表示されます。 ■ サブメニューあるいは設定項目が表示されます。 ■ 選択した設定を決定します。
5	△	■ カーソルを上に移動します。 ■ 設定項目の文字入力画面の場合、現在入力している文字の前の文字が表示されます。
6	▷	■ カーソルを右に移動します。 ■ サブメニューあるいは設定項目が表示されます。

No.	キー	機能
7	▽	■ カーソルを下に移動します。 ■ 設定項目の文字入力画面の場合、現在入力している文字の次の文字が表示されます。
8	◁	■ カーソルを左に移動します。 ■ サブメニューあるいは設定項目が表示されます。

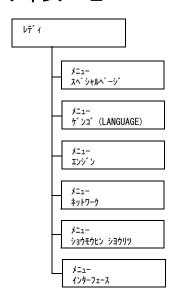
メッセージウィンドウの表示について

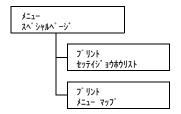
本プリンターはメッセージウィンドウでプリンターの状態や、おおよそのトナー残量、エラーメッセージなどを確認できます。

No.	詳細
1	■ プリンターの現在の状態が表示されます。
2	■ 警告などのメッセージが表示されます。 ■ ファームウェアのアップデート時は、アップデートしているファームウェアの種類と、アップデートの進捗状況が表示されます。

操作パネルのメニュー一覧

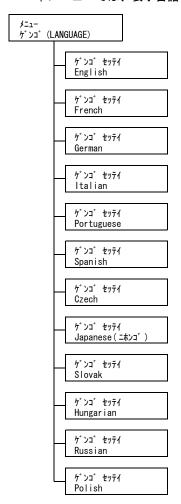
本プリンターの操作パネルで設定できるメニューの構成を以下に示します。

メインメニュー

スペシャルページ

本メニューでは、設定情報などのプリンターに関する情報を印刷できます。

太字は工場出荷時の設定値を表します。

ﾌﾟﾘﾝﾄ ｾｯﾃｲｼﾞｮｳﾎｳﾘｽﾄ	設定	**ﾌﾟﾘﾝﾄ** / ｷｬﾝｾﾙ
	設定情報リストページを印刷します。	
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾒﾆｭｰ ﾏｯﾌﾟ	設定	**ﾌﾟﾘﾝﾄ** / ｷｬﾝｾﾙ
	メニューマップを印刷します。	

言語 (LANGUAGE)

本メニューでは、表示言語を変更できます。

太字は工場出荷時の設定値を表します。

ｹﾞﾝｺﾞ ｾｯﾃｲ	設定	English/French/German/Italian/Portuguese/Spanish/Czech/**Japanese (ﾆﾎﾝｺﾞ)**/Slovak/Hungarian/Russian/Polish
	メッセージウィンドウの表示言語を選択した言語に切り替えることができます。	

エンジン

本メニューでは、スリープモードや消耗品の交換など、プリンターエンジンの機能に関する設定ができます。

太字は工場出荷時の設定値を表します。

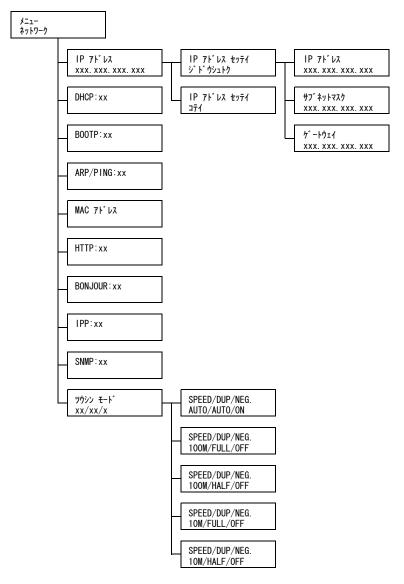
ｽﾘｰﾌﾟ ﾓｰﾄﾞ	設定	120ﾌﾟﾝ/60ﾌﾟﾝ/**30ﾌﾟﾝ**/15ﾌﾝ
	スリープモードへ移行するまでの時間を設定します。 スリープモードに移行すると、プリンターはいったんすべての機能を停止しますが、パネルを操作したり、データが送られたりした場合には自動的にスリープモードから復帰します。 トレイ 1 に用紙がセットされている場合は、スリープモードに移行しません。	
ｼﾞﾄﾞｳｹｲｿﾞｸ	設定	**ｵﾝ**/ｵﾌ
	プリントジョブの用紙サイズ・種類と、指定した給紙トレイの用紙サイズ・種類が異なる場合に、印刷を継続するかどうかを設定します。 「ｵﾝ」に設定すると、用紙サイズ・種類が異なる場合であっても、自動的に印刷を継続します。 「ｵﾌ」に設定すると、用紙エラーが発生した場合は印刷を中止します。ただし、用紙エラーを検知するまで数枚印刷する場合があります。	
ｴﾝｼﾞﾝ ｻｰﾋﾞｽ	ﾄｰﾀﾙﾍﾟｰｼﾞ ｲﾝｻﾂﾏｲｽｳ	印刷のトータルページ数が表示されます。
	ｶﾗｰﾍﾟｰｼﾞｲﾝｻﾂﾏｲｽｳ	カラー印刷のトータルページ数が表示されます。
	ﾓﾉｸﾛﾍﾟｰｼﾞ ｲﾝｻﾂﾏｲｽｳ	モノクロ印刷のトータルページ数が表示されます。
	ﾌﾞｰﾄﾊﾞｰｼﾞｮﾝ	ブートバージョンが表示されます。
	FPGA ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ	FPGA バージョンが表示されます。
	ｺﾝﾄﾛｰﾗｰﾊﾞｰｼﾞｮﾝ	コントローラーバージョンが表示されます。
	ｴﾝｼﾞﾝﾊﾞｰｼﾞｮﾝ	エンジンバージョンが表示されます。
	ｶﾗｰ ｶｲﾁｮｳﾎｾｲ	設定 **ﾊｲ**/ｲｲｴ
		「ﾊｲ」を選択するとカラー階調補正が行われます。 本メニューを使用すると、トナーが消費されますのでご注意ください。

	ｴﾝｼﾞﾝ ｻﾌﾟﾗｲﾋﾝ ｦ ｺｳｶﾝ	ｻﾌﾟﾗｲﾋﾝ ｦ ｺｳｶﾝ ﾃﾝｼｬﾍﾞﾙﾄ	設定	ﾊｲ / **ｲｲｴ**
			転写ベルトユニットのカウンター値をリセットします。	
		ｻﾌﾟﾗｲﾋﾝ ｦ ｺｳｶﾝ ﾃﾝｼｬﾛｰﾗｰ	設定	ﾊｲ / **ｲｲｴ**
			転写ローラーのカウンター値をリセットします。	
		ｻﾌﾟﾗｲﾋﾝ ｦ ｺｳｶﾝ ﾃｲﾁｬｸﾕﾆｯﾄ	設定	ﾊｲ / **ｲｲｴ**
			定着ユニットのカウンター値をリセットします。	
	ｼｮｷｶ ﾃﾞﾌｫﾙﾄ ｾｯﾃｲ	設定	**ﾊｲ** / ｲｲｴ	
		プリンターの設定を初期値に戻します。本メニューを使用すると、プリンターが自動的に再起動します。		

ネットワーク

本メニューでは、インターフェースの設定ができます。

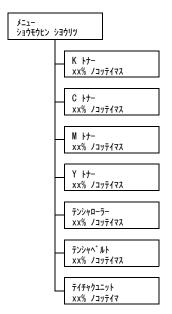
「DHCP」「BOOTP」「ARP/PING」メニューの設定を変更した場合は、プリンターを再起動してください。

- メニュー ネットワーク
  - IP ｱﾄﾞﾚｽ xxx.xxx.xxx.xxx
    - IP ｱﾄﾞﾚｽ ｾｯﾃｲ ｼﾞﾄﾞｳｼｭﾄｸ
    - IP ｱﾄﾞﾚｽ ｾｯﾃｲ ｺﾃｲ
      - IP ｱﾄﾞﾚｽ xxx.xxx.xxx.xxx
      - ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ xxx.xxx.xxx.xxx
      - ｹﾞｰﾄｳｪｲ xxx.xxx.xxx.xxx
  - DHCP:xx
  - BOOTP:xx
  - ARP/PING:xx
  - MAC ｱﾄﾞﾚｽ
  - HTTP:xx
  - BONJOUR:xx
  - IPP:xx
  - SNMP:xx
  - ﾂｳｼﾝ ﾓｰﾄﾞ xx/xx/x
    - SPEED/DUP/NEG. AUTO/AUTO/ON
    - SPEED/DUP/NEG. 100M/FULL/OFF
    - SPEED/DUP/NEG. 100M/HALF/OFF
    - SPEED/DUP/NEG. 10M/FULL/OFF
    - SPEED/DUP/NEG. 10M/HALF/OFF

太字は工場出荷時の設定値を表します。

<table>
<tr><td rowspan="8">IP ｱﾄﾞﾚｽ ｾｯﾃｲ</td><td>設定</td><td colspan="2">ｼﾞﾄﾞｳｼｭﾄｸ / ｺﾃｲ</td></tr>
<tr><td colspan="3">IP アドレスを自動で取得するか、手動で設定するか（「ｺﾃｲ」）を選択します。
「ｺﾃｲ」を選択した場合は、「IP ｱﾄﾞﾚｽ」「ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ」「ｹﾞｰﾄｳｪｲ」を設定します。
IP アドレスを手動で設定すると、「DHCP」「BOOTP」「ARP/PING」は自動的に「ｵﾌ」に設定されます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">IP ｱﾄﾞﾚｽ</td><td>設定</td><td>192.168.1.2</td></tr>
<tr><td colspan="2">本プリンターのネットワーク上の IP アドレスを設定します。
△、▽、◁、▷キーを使って値を入力します。
「IP ｱﾄﾞﾚｽ ｾｯﾃｲ」で「ｺﾃｲ」を設定した場合に表示されます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ｻﾌﾞﾈｯﾄ ﾏｽｸ</td><td>設定</td><td>255.255.255.0</td></tr>
<tr><td colspan="2">ネットワークのサブネットマスク値を設定します。
△、▽、◁、▷キーを使って入力します。
「IP ｱﾄﾞﾚｽ ｾｯﾃｲ」で「ｺﾃｲ」を設定した場合に表示されます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ｹﾞｰﾄｳｪｲ</td><td>設定</td><td>192.168.1.1</td></tr>
<tr><td colspan="2">ネットワークにルーターがある場合に、ルーターの IP アドレスを設定します。
△、▽、◁、▷キーを使って入力します。
「IP ｱﾄﾞﾚｽ ｾｯﾃｲ」で「ｺﾃｲ」を設定した場合に表示されます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">DHCP:</td><td>設定</td><td colspan="2">ｵﾝ / ｵﾌ</td></tr>
<tr><td colspan="3">自動的に IP アドレスを取得するかどうかを設定します。
「ｵﾝ」に設定した場合は、IP アドレスを自動的に取得します。
「ｵﾌ」に設定した場合は、IP アドレスを自動的には取得しません。</td></tr>
</table>

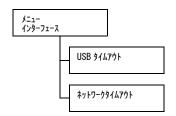
<table>
<tr><td rowspan="2">BOOTP:</td><td>設定</td><td colspan="2">ｵﾝ／ｵﾌ</td></tr>
<tr><td colspan="3">自動的に IP アドレスを取得するかどうかを設定します。
「ｵﾝ」に設定した場合は、IP アドレスを自動的に取得します。
「ｵﾌ」に設定した場合は、IP アドレスを自動的には取得しません。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ARP/
PING:</td><td>設定</td><td colspan="2">ｵﾝ／ｵﾌ</td></tr>
<tr><td colspan="3">自動的に IP アドレスを取得するかどうかを設定します。
「ｵﾝ」に設定した場合は、IP アドレスを自動的に取得します。
「ｵﾌ」に設定した場合は、IP アドレスを自動的には取得しません。</td></tr>
<tr><td>MAC
ｱﾄﾞﾚｽ</td><td colspan="3">MAC アドレスが表示されます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">HTTP:</td><td rowspan="2">有効</td><td>設定</td><td>ｵﾝ／ｵﾌ</td></tr>
<tr><td colspan="2">「ﾊｲ」を設定すると、HTTP が有効になります。
「ｲｲｴ」を設定すると、HTTP が無効になります。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">BONJOUR:</td><td>設定</td><td colspan="2">ｵﾝ／ｵﾌ</td></tr>
<tr><td colspan="3">「ｵﾝ」を設定すると、BONJOUR が有効になります。
「ｵﾌ」を設定すると、BONJOUR が無効になります。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">IPP:</td><td>設定</td><td colspan="2">ｵﾝ／ｵﾌ</td></tr>
<tr><td colspan="3">「ｵﾝ」を設定すると、IPP が有効になります。
「ｵﾌ」を設定すると、IPP が無効になります。
「HTTP」を「ｵﾌ」に設定している場合は、設定できません。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">SNMP:</td><td>設定</td><td colspan="2">ｵﾝ／ｵﾌ</td></tr>
<tr><td colspan="3">「ｵﾝ」を設定すると、SNMP が有効になります。
「ｵﾌ」を設定すると、SNMP が無効になります。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ﾂｳｼﾝ
ﾓｰﾄﾞ</td><td rowspan="2">SPEED/
DUP/NEG.</td><td>設定</td><td>AUTO/AUTO/ON、100M/FULL/OFF、100M/HALF/OFF、10M/FULL/OFF、10M/HALF/OFF</td></tr>
<tr><td colspan="2">ネットワークの通信速度と双方向通信での通信方式を設定します。</td></tr>
</table>

消耗品使用率

本メニューでは、トナーや転写ローラーなど、消耗品の残量を確認できます。

太字は工場出荷時の設定値を表します。

K ﾄﾅｰ	ブラックトナーの残量が表示されます。
C ﾄﾅｰ	シアントナーの残量が表示されます。
M ﾄﾅｰ	マゼンタトナーの残量が表示されます。
Y ﾄﾅｰ	イエロートナーの残量が表示されます。
ﾃﾝｼｬﾛｰﾗｰ	転写ローラーの消耗率が表示されます。
ﾃﾝｼｬﾍﾞﾙﾄ	転写ベルトユニットの消耗率が表示されます。
ﾃｲﾁｬｸﾕﾆｯﾄ	定着ユニットの消耗率が表示されます。

インターフェース

本メニューでは、インターフェースのタイムアウト時間を設定できます。

太字は工場出荷時の設定値を表します。

USB ﾀｲﾑｱｳﾄ	設定	300 ﾋﾞｮｳ/**60 ﾋﾞｮｳ**/15 ﾋﾞｮｳ
	USB インターフェースでの通信がタイムアウトになるまでの時間を設定します。	
ﾈｯﾄﾜｰｸﾀｲﾑｱｳﾄ	設定	300 ﾋﾞｮｳ/**60 ﾋﾞｮｳ**/15 ﾋﾞｮｳ
	ネットワークインターフェースでの通信がタイムアウトになるまでの時間を設定します。	

保守メニュー

本メニューは、サービス技術者がプリンターの調整や、メンテナンスのために使用するメニューです。ユーザーは使用しません。

用紙の取り扱い

使用できる出力用紙サイズ

本プリンターでは以下の用紙が使用できます。

用紙	用紙サイズ		給紙トレイ *	両面印刷
	ミリ（mm）	インチ（in.）		
レター	215.9 × 279.4	8.5 × 11.0	1/2	○
レタープラス	215.9 × 322.3	8.5 × 12.7	1	○
リーガル	215.9 × 355.6	8.5 × 14.0	1	○
ステートメント	139.7 × 215.9	5.5 × 8.5	1/2	×
エグゼクティブ	184.2 × 266.7	7.25 × 10.5	1/2	○
A4	210.0 × 297.0	8.2 × 11.7	1/2	○
A5	148.0 × 210.0	5.9 × 8.3	1/2	×
A6	105.0 × 148.0	4.1 × 5.8	1/2	×
B5（JIS）	182.0 × 257.0	7.2 × 10.1	1/2	○
B6	128.0 × 182.0	5.0 × 7.2	1/2	×
フォリオ	210.0 × 330.0	8.25 × 13.0	1	○
フールスキャップ	203.2 × 330.2	8.0 × 13.0	1	○
UK クァトロ	203.2 × 254.0	8.0 × 10.0	1/2	○
ガバメントレター	203.2 × 266.7	8.0 × 10.5	1/2	○
ガバメントリーガル	215.9 × 330.2	8.5 × 13.0	1	○
フォトサイズ 4 × 6"/10 × 15	101.6 × 152.4	4.0 × 6.0	1/2	×
16K	195.0 × 270.0	7.7 × 10.6	1/2	○
開 16	185.0 × 260.0	7.3 × 10.2	1/2	○
開 32	130.0 × 185.0	5.1 × 7.3	1/2	×
Oficio Mexico	216.0 × 343.0	8.5 × 13.5	1	○
ハガキ	100.0 × 148.0	3.9 × 5.8	1/2	×
往復ハガキ	148.0 × 200.0	5.8 × 7.9	1/2	×
B5（ISO）	176.0 × 250.0	6.9 × 9.8	1	×
封筒 Com10	104.8 × 241.3	4.125 × 9.5	1	×
封筒 DL	220.0 × 110.0	8.7 × 4.3	1	×
封筒洋形 2 号	162.0 × 114.0	6.4 × 4.5	1	×
封筒洋形 6 号	190 × 98	7.5 × 3.875	1	×

用紙	用紙サイズ		給紙トレイ *	両面印刷
	ミリ（mm）	インチ（in.）		
封筒長形 3 号	120.0 × 235.0	4.7 × 9.2	1	×
カスタムサイズ（トレイ 1）	92.0 〜 216.0（幅） × 148.0 〜 356.0（長さ）	3.6 〜 8.5（幅） × 5.8 × 14.0（長さ）	1***	○ **
カスタムサイズ（トレイ 2）	92.0 〜 216.0（幅） × 148.0 〜 297.0（長さ）	3.6 〜 8.5（幅） × 5.8 × 11.7（長さ）	2	○ **

備考： * トレイ 1 ＝手差しトレイ

** 両面印刷が可能な最小サイズは、182.0 mm（幅） × 254.0 mm（長さ）です。

*** トレイ 1 の最大幅は 216.0 mm ですが、封筒 DL（幅：220.0 mm）は例外としてトレイ 1 で印刷可能です。

カスタムサイズは上の表の数値の範囲でプリンタードライバーから設定してください。

トレイ 2 でカスタムサイズ用紙を使用する場合、幅が 210 mm（8.25 インチ）を超え、長さが 279 mm（11.0 インチ）を超える用紙は、トレイの構造上、用紙後端がたわんだ状態でセットされます。（最大長さ 297 mm（11.7 インチ））
これらのカスタムサイズ用紙をご利用になる場合は、手差しトレイを使用するか、トレイ 2 で 100 枚以内の枚数で使用してください。

Mac OS X でお使いの場合、両面印刷可能なトレイ 1 の最大カスタムサイズは、216.0 mm（幅） × 355.0 mm（長さ）となります。

用紙種類

用紙はセットするまで包装紙の中に入れ、平らな場所で保管してください。

普通紙以外の特殊紙を使って大量に印刷する際には、十分な品質の印刷結果が得られるか、あらかじめ試し印刷をしてください。

普通紙（再生紙）

容量	**トレイ 1（手差しトレイ）**	1 枚
	トレイ 2	250 枚（用紙の厚さにより変わります）
用紙のセット方向	**トレイ 1（手差しトレイ）**	印刷面が下向き
	トレイ 2	印刷面が上向き
プリンタードライバーでの用紙種類の設定	普通紙 リサイクル	
坪量	60 - 90 g/m²	
両面印刷	「使用できる出力用紙サイズ」（p.58）をごらんください。	

以下の用紙を使用してください。

■ 販売店で取り扱っている OA 用紙、再生紙など、レーザープリンター対応の普通紙（再生紙）

以下のような用紙は使用しないでください。印刷品質の低下や、紙づまり、プリンターの故障の原因になります。

■ 表面加工されている用紙（カーボン紙、カラー加工された紙など）
■ カーボン紙
■ 感熱紙、熱転写用紙
■ 水転写用紙
■ 感圧紙
■ アイロンプリント用紙
■ インクジェットプリンター用紙（スーパーファイン紙、光沢フィルム、はがきなど）
■ 一度印刷に使用した用紙
  ● インクジェットプリンターで印刷された用紙
  ● モノクロ / カラーのレーザープリンター / コピー機で印刷された用紙
  ● 熱転写プリンターで印刷された用紙
  ● 他のプリンターやファクス機で印刷された用紙
■ 湿気のある用紙
湿度が 35% ～ 85% の場所に用紙を保管してください。湿気があるとトナーは用紙にうまく付着しません。
■ 粘着性のある用紙
■ 折られた用紙、しわのある用紙、エンボス加工されている用紙、曲がった用紙
■ 穴の開いた用紙、パンチ穴加工された用紙、破れた用紙
■ なめらかすぎる用紙、あらすぎる用紙、織られたもの
■ 表と裏で紙質（あらさ）が異なる用紙
■ 薄すぎる用紙、厚すぎる用紙
■ 静電気がたまっている用紙
■ アルミ箔や金箔、光っているもの
■ 感熱紙、または定着部の温度（180°C）に耐性がない用紙
■ 変則的な形の（長方形でない、正しい角度で断裁されていない）用紙
■ のり、テープ、クリップ、ステープル、リボン、留め金、ボタンがついているもの
■ 酸性のもの
■ その他対応していない用紙

厚紙

坪量 90 g/m² より厚い用紙を厚紙として扱います。

厚紙は連続印字することができますが、用紙の品質や印刷環境によっては、正しく給紙できない場合があります。問題が起こったときは、連続印刷を中止し、一度に 1 枚だけ印刷するようにしてください。

容量	**トレイ 1（手差しトレイ）**	1 枚
	トレイ 2	20 枚（用紙の厚さにより変わります）
用紙のセット方向	**トレイ 1（手差しトレイ）**	印刷面が下向き
	トレイ 2	印刷面が上向き
プリンタードライバーでの用紙種類の設定	厚紙 1 厚紙 2	
坪量	厚紙 1（91 - 150 g/m²） 厚紙 2（151 - 210 g/m²）	
両面印刷	「使用できる出力用紙サイズ」（p.58）をごらんください。	

封筒

封筒の表面（宛先（表）面）のみに印刷が可能です。種類によっては、3 枚構造になっているものがあります（表面／裏面／折り返し）。その場合、重なっている部分の印刷が欠けたり、かすれる可能性があります。

封筒は連続印字することができますが、用紙の品質や印刷環境によっては、正しく給紙できない場合があります。問題が起こったときは、連続印刷を中止し、一度に 1 枚だけ印刷するようにしてください。

容量	**トレイ 1（手差しトレイ）**	1 枚
	トレイ 2	対応していません。
用紙のセット方向	印刷面が下向き	
プリンタードライバーでの用紙種類の設定	封筒	
両面印刷	対応していません。	

以下の封筒を使用してください。

■ 接合部が斜めで、折り目と縁がしっかりしている事務用封筒

印刷時に高温のローラー部を通過するため、封にのりがついた封筒はのりが接着してしまう場合があります。乳液質の接着剤が使われている封筒をお使いください。

■ レーザープリンター対応の封筒

■ 乾いている封筒

以下のような封筒は使用しないでください。

■ 折り返し部分にのりがついている封筒、封にのりがついた封筒

■ テープシール、金属の留め具、クリップ、ファスナー、はがして使用するシールがついている封筒

■ 窓付きの封筒

■ 表面が粗い和紙などの封筒

■ 定着部の熱（180°C）で溶けたり、燃焼、蒸発、有毒ガスを発生するものが使われている封筒

■ すでにのりでとじられている封筒

ラベル紙

ラベル紙は、表面の紙（印刷面）、シール部分、台紙で構成されています。

■ 表面の紙は、普通紙の仕様にしたがってください。

■ 表面の紙が台紙全体を覆い、シール部分が表面に出ない用紙を使用してください。

ラベル紙は連続印刷することができますが、用紙の品質や印刷環境によっては、正しく給紙できない場合があります。問題が起こったときは、連続印刷を中止し、一度に 1 枚だけ印刷するようにしてください。

お使いのアプリケーションにしたがってラベル紙用のデータを作成してください。ラベル紙への印刷についての詳細は、お使いのアプリケーションのマニュアルをごらんください。

容量	**トレイ 1 （手差しトレイ）**	1 枚
	トレイ 2	20 枚（用紙の厚さにより変わります）
用紙のセット方向	**トレイ 1 （手差しトレイ）**	印刷面が下向き
	トレイ 2	印刷面が上向き

プリンタードライバーでの用紙種類の設定	ラベル用紙
両面印刷	対応していません。

以下のラベル紙を使用してください。

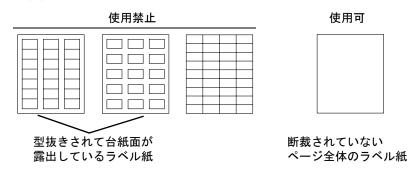
■ レーザープリンター用ラベル紙

以下のようなラベル紙は使用しないでください。

■ はがれやすいラベル紙

■ 裏紙がはがされていたり、のりがむき出しになっているラベル紙

ラベルが定着ユニットに貼り付き、紙づまりが起こる可能性があります。

■ 最初から断裁されているラベル紙

レターヘッド

レターヘッドは連続印字することができますが、用紙の品質や印刷環境によっては、正しく給紙できない場合があります。問題が起こったときは、連続印刷を中止し、一度に 1 枚だけ印刷するようにしてください。

お使いのアプリケーションにしたがってレターヘッド用のデータを作成してください。

容量	**トレイ 1（手差しトレイ）**	1 枚
	トレイ 2	20 枚（用紙の厚さにより変わります）
用紙のセット方向	**トレイ 1（手差しトレイ）**	印刷面が下向き
	トレイ 2	印刷面が上向き

プリンタードライバーでの用紙種類の設定	レターヘッド
両面印刷	対応していません。

はがき

はがきは連続印字することができますが、用紙の品質や印刷環境によっては、正しく給紙できない場合があります。問題が起こったときは、連続印刷を中止し、一度に 1 枚だけ印刷するようにしてください。

お使いのアプリケーションにしたがってはがき用のデータを作成してください。

容量	**トレイ 1（手差しトレイ）**	1 枚
	トレイ 2	20 枚（用紙の厚さにより変わります）
用紙のセット方向	**トレイ 1（手差しトレイ）**	印刷面が下向き
	トレイ 2	印刷面が上向き
プリンタードライバーでの用紙種類の設定	ハガキ	
両面印刷	対応していません。	

以下のはがきを使用してください。

■ はがき（100 × 148 mm）
（市販のはがきには、使用できないものがあります。）

以下のようなはがきは使用しないでください。

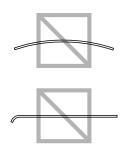
■ 光沢のあるもの

■ 曲がっているもの

■ インクジェットプリンター用はがき

■ 切り込みやミシン目のあるはがき

■ すでに印刷されているもの、色加工されているもの
（はがきの製造時に表面に散布される、紙同士の貼り付きを防止する粉が給紙ローラーに付着して給紙できなくなる場合があります。）

■ 大きく曲がっていたり、先端が曲がっているもの

はがきが曲がっているときは、トレイ 1/2 にセットする前に曲がっている部分を平らにしておいてください。

光沢紙

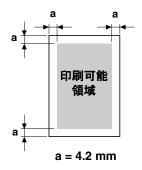
光沢紙は連続印字することができますが、用紙の品質や印刷環境によっては、正しく給紙できない場合があります。問題が起こったときは、連続印刷を中止し、一度に 1 枚だけ印刷するようにしてください。

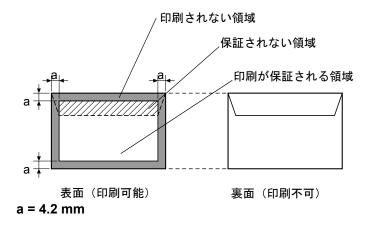
お使いのアプリケーションにしたがって光沢紙用のデータを作成してください。

容量	**トレイ 1（手差しトレイ）**	1 枚
	トレイ 2	20 枚（用紙の厚さにより変わります）
用紙のセット方向	**トレイ 1（手差しトレイ）**	印刷面が下向き
	トレイ 2	印刷面が上向き
プリンタードライバーでの用紙種類の設定	光沢紙 1 光沢紙 2	
坪量	光沢紙 1（100 - 128 g/m²） 光沢紙 2（129 - 158 g/m²）	
両面印刷	対応していません。	

印刷可能領域

すべての用紙サイズで、用紙の端から4.2 mm を除く領域が、印刷可能領域になります。

アプリケーションでページサイズのユーザー設定を行うときは、最適な結果が得られるように印刷可能領域内におさまるサイズを設定してください。

封筒の場合

封筒では、表面（宛先面）への印刷のみが可能です。また、（表面の）封の重なる部分への印刷結果は保証されません。保証されない領域の大きさは、封筒の種類によって異なります。

封筒の印刷方向は、お使いのアプリケーションによって決まります。

封筒をセットする場合は、封筒の中央を持って挿入してください。

ページ余白

ページ余白の設定はお使いのアプリケーションによって決まります。用紙サイズや余白を既定値から選択すると、印刷できない領域が生じる場合があります。最適な結果を得るためには、カスタム設定で本プリンターの印刷可能領域内におさまる設定を行ってください。

用紙のセット

ご注意

種類やサイズの異なる用紙を混ぜてセットしないでください。紙づまりの原因となります。

ご注意

用紙の側面は鋭利なため、けがをする恐れがあります。

用紙を補給するときは、まずトレイ内に残っている用紙をすべて取り除き、補給する用紙とあわせ、用紙の端をそろえてから給紙トレイにセットしてください。

トレイ 1（手差しトレイ）

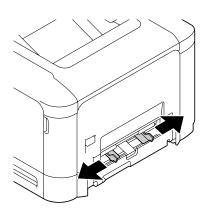
トレイ 1 から印刷できる用紙の種類、サイズについては、「使用できる出力用紙サイズ」（p.58）をごらんください。

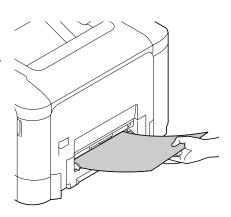
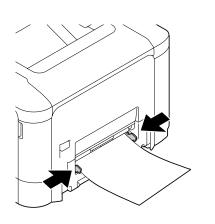
用紙のセットは手差し方式で、用紙は一度に 1 枚だけセットできます。

本機の電源を入れるときにトレイ 1 に用紙がセットされていると、紙づまりエラーになります。必ず、トレイ 1 の用紙を取り除いてから電源を入れてください。

プリンター動作中にトレイ 1 に用紙をセットすると、紙づまりエラーになります。必ず、プリンターの動作が終了してからトレイ 1 に用紙をセットしてください。
2 ページ目の用紙をセットする場合は、1 ページ目が完全に排紙され、印刷可ランプが青色点灯してからトレイ 1 に用紙をセットしてください。

普通紙の場合

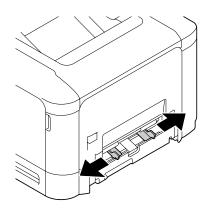
1 用紙ガイドを広げます。

2 印刷したい面を下向きにして用紙をセットします。

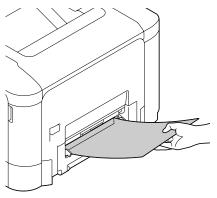
普通紙は一度に 1 枚だけセットできます。

3 用紙のサイズに用紙ガイドを合わせます。

4 本体奥側に突き当たるまで用紙を挿入し、用紙が内部へ搬送されるまで保持します。

その他の用紙種類の補給

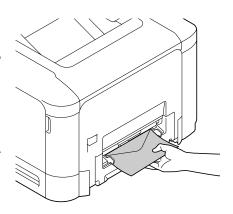
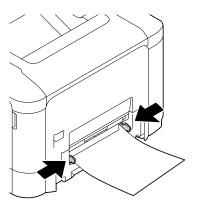
普通紙以外の用紙をセットする場合、最適な印刷結果を得るためにプリンタードライバーで用紙の種類を正しく設定してください。（厚紙 1、厚紙 2、封筒など）

封筒の場合

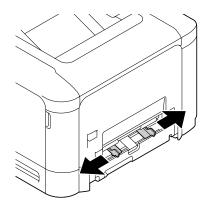
1 用紙ガイドを広げます。

2 フタを上側にして封筒をセットします。

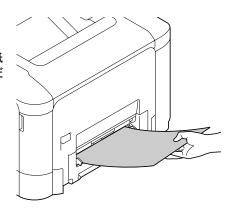
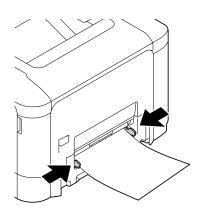
セットする前に、封筒内部の空気を押し出し、封筒の折目をしっかり押えてください。空気が残っていたり折り目がしっかり押えられていないと、封筒にしわが出来たり、紙づまりの原因になります。

封筒は一度に 1 枚だけセットできます。

フタが封筒の長辺にある場合（洋形 2 号、洋形 6 号、封筒 DL）はフタをプリンター側にしてセットしてください。

封筒をセットする場合は、封筒の中央を持って挿入してください。

3 用紙のサイズに用紙ガイドを合わせます。

4 本体奥側に突き当たるまで用紙を挿入し、用紙が内部へ搬送されるまで保持します。

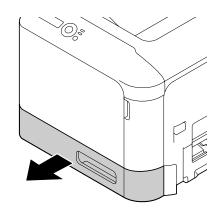
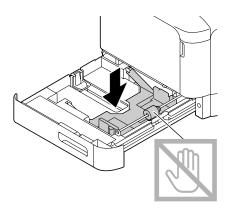
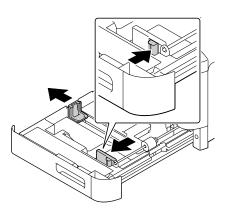
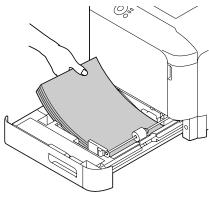
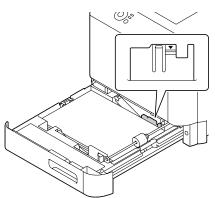
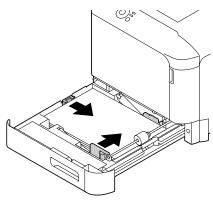
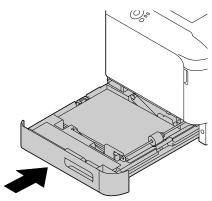
ラベル紙／はがき／厚紙／光沢紙の場合

1 用紙ガイドを広げます。

2 印刷面を下向きにして用紙をセットします。

ラベル紙／はがき／厚紙／光沢紙は一度に 1 枚だけセットできます。

3 用紙のサイズに用紙ガイドを合わせます。

4 本体奥側に突き当たるまで用紙を挿入し、用紙が内部へ搬送されるまで保持します。

トレイ 2

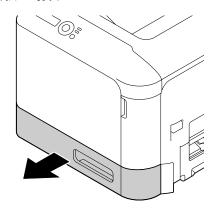
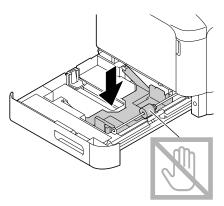
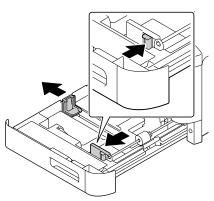
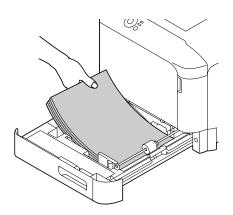
普通紙の場合

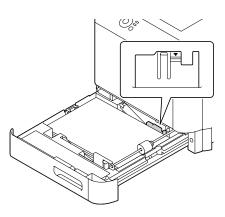
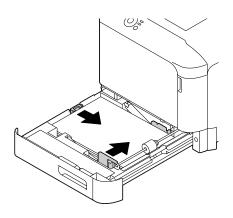
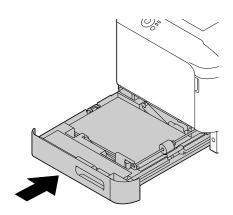
1 トレイ 2 を引き出します。

2 押し上げ板をロックするまで押し下げます。

3 用紙ガイドを広げます。

4 印刷したい面を上向きにして用紙をセットします。

用紙は▼マークを超えないようにセットしてください。
普通紙は一度に 250 枚（80 g/m²）までセットできます。

5 用紙のサイズに用紙ガイドを合わせます。

6 トレイ 2 を閉じます。

トレイ 1 に用紙がセットされている場合は、トレイ 2 から給紙できません。トレイ 2 を使用する場合は、トレイ 1 に用紙をセットしないでください。

その他の用紙種類の補給

普通紙以外の用紙をセットする場合、最適な印刷結果を得るためにプリンタードライバーで用紙の種類を正しく設定してください。（厚紙 1、厚紙 2、封筒など）

ラベル紙／はがき／厚紙／光沢紙の場合

1 トレイ 2 を引き出します。

2 押し上げ板をロックするまで押し下げます。

3 用紙ガイドを広げます。

4 印刷したい面を上向きにして用紙をセットします。

用紙は一度に 20 枚までセットできます。

はがき、往復はがきは短辺（長さの短い方）をトレイの右側に向けてセットします。

5 用紙のサイズに用紙ガイドを合わせます。

6 トレイ 2 を閉じます。

トレイ 1 に用紙がセットされている場合は、トレイ 2 から給紙できません。トレイ 2 を使用する場合は、トレイ 1 に用紙をセットしないでください。

両面印刷

両面印刷の際には、裏映りしにくい用紙を使用してください。裏映りする用紙のときは、片面に印刷した内容が裏面から透けて見えますのでご注意ください。また、お使いのアプリケーションでマージンについても確認してください。あらかじめ試し印刷をし、裏映りの度合いを確認してください。

ご注意

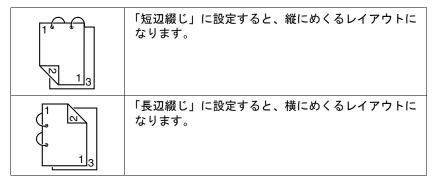
自動両面印刷は、60 ～ 90 g/m² の普通紙（再生紙）、91 ～ 210 g/m² の厚紙にのみ対応しています。
「使用できる出力用紙サイズ」（p.58）をごらんください。

封筒、ラベル紙、はがき、光沢紙、およびレターヘッドでは、両面印刷できません。

自動両面印刷の方法は？

お使いのアプリケーションでの両面印刷用マージンの設定方法を確認してください。

両面印刷の設定には以下の種類があります。

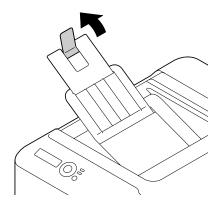
	「短辺綴じ」に設定すると、縦にめくるレイアウトになります。
	「長辺綴じ」に設定すると、横にめくるレイアウトになります。

1 トレイに普通紙をセットします。
2 プリンタードライバーで、両面印刷のレイアウトを設定します。
3 ［OK］をクリックします。

自動両面印刷では先に裏面が印刷され、あとで表面が印刷されます。

排紙トレイ

どの用紙もプリンター上部の排紙トレイに印刷面を下向きにして排出されます。排紙トレイの許容量は、80 g/m^2 の用紙（A4 ／レター）で約 200 枚までです。

排紙トレイの用紙が多くなると、紙づまりが起きたり、用紙が曲がったり、静電気が起きやすくなります。

厚紙印刷時に厚紙がカールして排紙トレイから落ちる場合、補助トレイの先にある排紙ストッパーを引き出して印刷してください。

用紙の保管方法

用紙の保管のしかたは？

- 用紙をセットするまで、包装紙に入れたままにして平らで水平な場所に置いてください。
  包装紙に入れずに長期間放置した用紙は、紙づまりの原因になります。
- いったん包装紙から取り出した用紙についても、使用しない場合は元の包装紙に入れて、水平な冷暗所に保管してください。
- 用紙を以下のような場所・環境に置かないでください。
  - 湿気が多い場所
  - 直射日光があたる場所
  - 高温の場所（35°C 以上の場所）
  - ほこりの多い場所
- 他のものに立てかけたり、垂直に置かないでください。

大量の用紙や特殊用紙を購入する場合は、事前に試し印刷をして印刷品質を確認してください。

消耗品の交換

消耗品の交換のしかた

ご注意

本ユーザーズガイドに記載されいる手順にしたがわなかったことによる故障については、保証の対象にはなりません。

「ﾄﾅｰｺｳｶﾝ X」「ﾃﾝｼｬﾍﾞﾙﾄ：ｺｳｶﾝｼﾞｷ」などのエラーメッセージが表示された場合は、設定情報リストページを印刷し、消耗品の状態を確認してください。エラーメッセージについて詳しくは、「エラーメッセージ」（p.143）をごらんください。また、設定情報リストページの印刷について詳しくは、「設定情報リストページを印刷する」（p.110）をごらんください。

リサイクルトナーカートリッジについて

ご注意

コニカミノルタ純正品以外のリサイクルトナーカートリッジは使用しないでください。リサイクルトナーカートリッジを使用したことによる故障や印刷品質の問題については、保証の対象にはなりません。また、技術的なサポートの対象にもなりません。

使用済みカートリッジ回収のご案内

回収方法

使用済みのカートリッジを袋に入れ、購入された際の箱に入れてお送りください。カートリッジに付着しているトナーにご注意の上、袋および箱の口はテープでしっかりふさいでください。

回収したトナーカートリッジおよびイメージングユニットは再資源化しています。

回収の受付など詳しくは、http://konicaminolta.jp/about/csr/enviroment/recycle/tonner.html にアクセスしてご確認ください。

トナーカートリッジについて

本プリンターではブラック（黒）、イエロー（黄色）、マゼンタ（赤）、シアン（青）の 4 つのトナーカートリッジを使います。トナーカートリッジを取り扱う際は、トナーがプリンターや手などにこぼれないように注意してください。

トナーカートリッジを交換する場合、必ず未使用品と交換してください。使用済みのトナーと交換すると、メッセージウィンドウの表示がクリアされません。

トナーカートリッジは、無理に開けたりしないでください。トナーが漏れ出した場合、トナーの吸引および皮膚接触を極力避けてください。

トナーが服や手に付いた場合、石鹸を使って水でよく洗い流してください。

トナーを吸入した場合、新鮮な空気の場所に移動し、大量の水でよくうがいをしてください。咳などの症状がでるようであれば医師の診察を受けてください。

トナーが目に入った場合、直ちに流水で 15 分以上洗い流し、刺激が残るようであれば医師の診察を受けてください。

トナーを飲み込んだ場合、口の中をよくすすぎ、コップ 1、2 杯の水を飲んでください。必要に応じて医師の診察を受けてください。

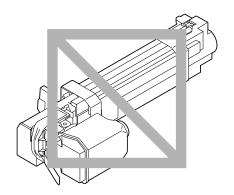
トナーカートリッジは幼児や子供の手の届かないところに保管してください。

トナーカートリッジの交換の際は、下表にあるコニカミノルタ純正のトナーカートリッジをご使用ください。プリンタータイプとトナーカートリッジ製品番号は前ドアの内側のラベルでご確認ください。

プリンタータイプ	トナーカートリッジタイプ	トナーカートリッジ製品番号
TYPE JP	トナーカートリッジ - ブラック（K）	A0WG 01D
	トナーカートリッジ - イエロー（Y）	A0WG 06D
	トナーカートリッジ - マゼンタ（M）	A0WG 0CD
	トナーカートリッジ - シアン（C）	A0WG 0HD
	大容量トナーカートリッジ - ブラック（K）	A0WG 02D
	大容量トナーカートリッジ - イエロー（Y）	A0WG 07D
	大容量トナーカートリッジ - マゼンタ（M）	A0WG 0DD
	大容量トナーカートリッジ - シアン（C）	A0WG 0JD

交換にあたっては、上記製品番号のトナーカートリッジを使用してください。上記製品番号以外のトナーカートリッジを使用した場合は印刷速度が低下します。

トナーカートリッジは以下のように保管してください。

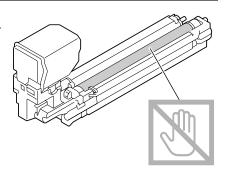
- トナーカートリッジを装着するまでは、保護袋を開けないでください。
- 日光を避け、冷暗所に保管してください。
- 気温 35°C 以下、湿度 85% 以下の場所で結露が起こらないように保管してください。トナーカートリッジを寒い場所から温かい湿度の高い場所へ移動すると、結露が起こり、印刷品質が低下する可能性があります。使用する前には約 1 時間トナーカートリッジをその環境に置いて適応させてください。
- 水平な状態で保管してください。
  トナーカートリッジを逆向きに置かないでください。トナーカートリッジ内のトナーが固まったり、均等にならない可能性があります。

- 塩分を含んだ空気や、エアゾールなどの腐食性のガスに触れないようにしてください。

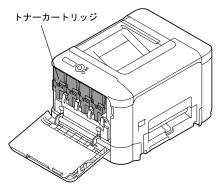
トナーカートリッジの交換手順

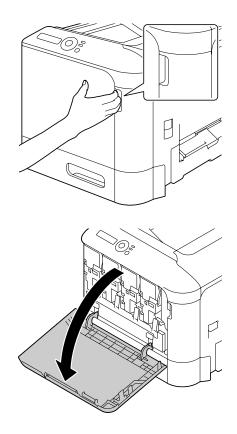
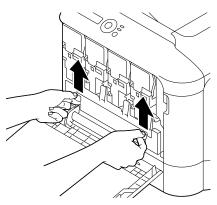
ご注意

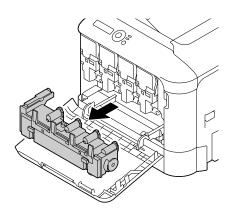
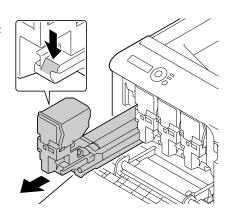
トナーカートリッジを交換するときは、トナーがこぼれないように注意してください。もしトナーがこぼれた場合は、すみやかにやわらかい乾いた布で拭き取ってください。

ご注意

OPC ドラムの表面に手を触れないでください。印刷品質低下の原因になります。

トナーがなくなると、「ﾄﾅｰｺｳｶﾝ X」（X はトナーの色を表します）のメッセージが表示されます。以下の手順に従ってトナーカートリッジを交換してください。ここではイエロートナーカートリッジを例に説明します。

トナーカートリッジは右図の位置にあります。

1 操作パネルのメッセージウィンドウで、なくなったトナーの色を確認します。

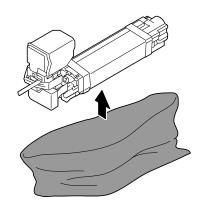
2 前ドアを開きます。

3 廃トナーボトルを押し上げ、ロックを解除します。

4 廃トナーボトルの左右の取っ手をつまみ、廃トナーボトルをゆっくりと引き抜きます。

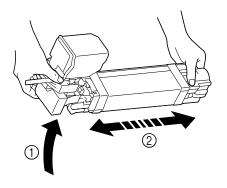
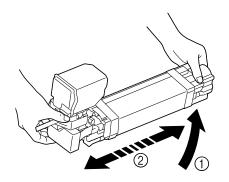
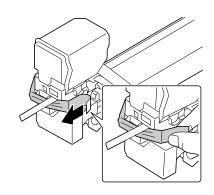
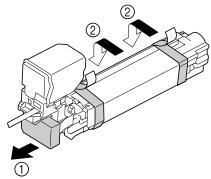
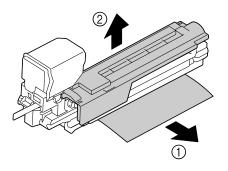
廃トナーボトルを傾けると、トナーがこぼれる恐れがありますので注意してください。

5 交換するトナーカートリッジのロックレバー（「PUSH」と表示されている）を押しながら、トナーカートリッジを引き抜きます。

ご注意

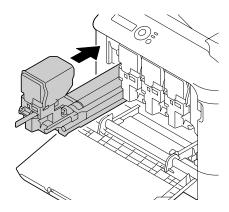
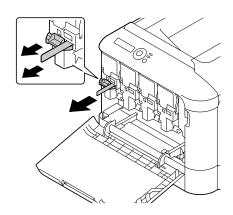
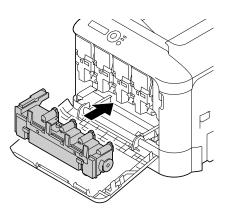
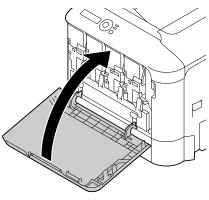
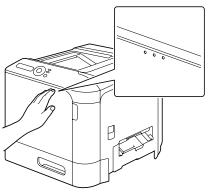
使用済みトナーカートリッジは回収サービスをご利用いただくか、地域の条例にしたがって廃棄してください。詳しくは、「トナーカートリッジについて」（p.84）をごらんください。

6 新たにセットするトナーカートリッジの色を確認します。

トナーがこぼれるのを防ぐため、手順 5 を実行するまでトナーカートリッジを袋から出さないでください。

7 トナーカートリッジを袋から取り出します。

8 新しいトナーカートリッジを両手で持ち、図のように数回振ります。

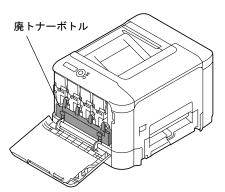
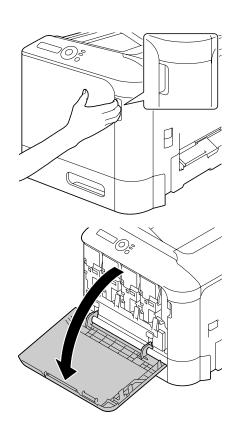
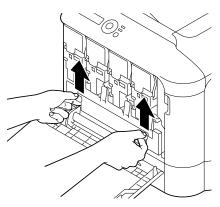
トナーカートリッジの下部に手を触れないでください。損傷による印刷品質低下の原因になります。

9 トナーカートリッジの右側からテープをはがします。

10 トナーカートリッジの保護カバーを取り外します。
トナーカートリッジの保護テープをすべて取り外します。

11 トナーカートリッジの紙を取り外します。
トナーカートリッジの保護カバーを取り外します。

12 トナーカートリッジの色と本体挿入口の色が合っていることを確認して、トナーカートリッジを押し込みます。

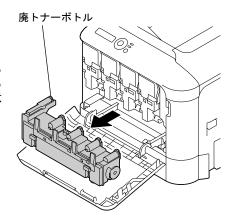
トナーカートリッジを奥まで押し込んでください。

13 トナーカートリッジが確実にセットされていることを確認して、保護フィルムとブラケットを取り外します。

14 廃トナーボトルをロックされるまで押し込みます。

15 前ドアを閉じます。

前ドアを閉じるときは、突起部分を押してください。

廃トナーボトルの交換手順

廃トナーボトルの交換の際は、下表にあるコニカミノルタ純正の廃トナーボトルをご使用ください。プリンタータイプと廃トナーボトル製品番号は前ドアの内側のラベルでご確認ください。

プリンタータイプ	廃トナーボトル製品番号
TYPE JP	A1AU 001

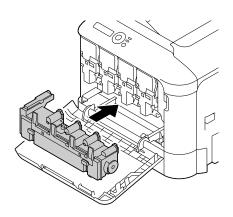
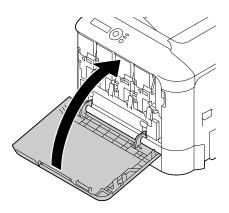
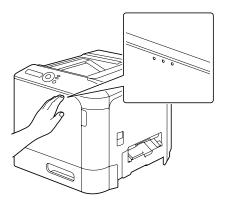
廃トナーボトルがいっぱいになると「ﾊｲﾄﾅｰﾎﾞﾄﾙ ｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ」のメッセージが表示されます。プリンターは印刷を中断し、廃トナーボトルを交換後に印刷を再開します。

廃トナーボトルは右図の位置にあります。

1 前ドアを開きます。

2 廃トナーボトルを押し上げ、ロックを解除します。

3 廃トナーボトルの左右の取っ手をつまみ、廃トナーボトルをゆっくりと引き抜きます。

廃トナーボトルを傾けると、廃トナーがこぼれる恐れがありますので注意してください。

4 梱包箱から新しい廃トナーボトルを取り出します。使用済みの廃トナーボトルは梱包箱に同梱されているポリ袋にを入れて、梱包箱へしまっておきます。

ご注意

使用済み廃トナーボトルは回収サービスをご利用いただくか、地域の条例にしたがって廃棄してください。

5 廃トナーボトルをロックされるまで押し込みます。

6 前ドアを閉じます。

前ドアを閉じるときは、突起部分を押してください。

廃トナーボトルが最後まで押し込まれていない場合、前ドアは閉じません。

メンテナンス 6

プリンターのメンテナンス

注意

すべての注意／警告ラベルを注意深く読み、必ずその指示にしたがってください。これらのラベルはプリンターのドア内部やプリンター本体の内部にあります。

プリンターを長く使用できるように丁寧に取り扱ってください。誤使用や乱暴な取り扱いによる故障については保証の対象になりません。ほこりや用紙の断片がプリンター内部・外部に残っていると、印刷品質低下の原因となります。定期的にプリンターの清掃をされることをおすすめします。以下のガイドラインにしたがってください。

警告

清掃前には、プリンターの電源を切り、電源ケーブル、インターフェースケーブルを外してください。
プリンター内部に水や洗剤がこぼれないよう注意してください。プリンターの損傷や感電のおそれがあります。

注意

定着部は高温になります。定着部の温度はゆっくり下がります（1時間お待ちください）。

- プリンター内部の清掃や、紙づまりを取り除く場合は、定着部など内部の部品は非常に高温になるため、定着部の周辺に触れないよう注意してください。
- プリンターの上に物を置かないでください。
- プリンターの清掃には柔らかい布を使用してください。
- プリンターの表面に洗剤液を直接スプレーしないでください。プリンターのすき間から洗剤液が入り込むと、内部の回路が損傷するおそれがあります。
- プリンターの清掃に、溶剤（アルコール、ベンゼン、シンナーなど）を含む研磨剤や腐食剤を使用しないでください。
- 中性洗剤などの洗剤液を使用する場合は、プリンターの目立たない部分で試しに使用し、洗剤の効果などを確認してください。
- プリンターの清掃にはとがっているものや表面がざらざらしているもの（針金、プラスチックの掃除パッド、ブラシなど）は使用しないでください。
- プリンターのドアはゆっくり閉めてください。プリンターに振動を与えないようにしてください。

■ プリンターを使用後すぐにカバーなどをかけないでください。電源を切り、プリンターの温度が下がるまで待ってください。

■ プリンターのドアを長時間開けたままにしないでください。特に明るい場所では、光によってトナーカートリッジが損傷を受ける場合があります。

■ 印刷中はプリンターのいずれのドアも開けないでください。

■ 用紙をプリンターの上部にあててそろえないでください。

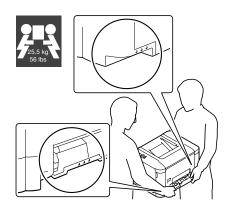
■ プリンターに油をさしたり、分解しないでください。

■ プリンターを傾けないでください。

■ 電気配線、ギア、レーザービーム装置には触れないでください。プリンターの故障や印刷品質の低下の原因になります。

■ 排紙トレイ上の用紙の量が多くなりすぎないように取り除いてください。用紙の量が多すぎると、紙づまりをおこしたり用紙がカールする原因になります。

■ プリンターを移動するときは、必ず 2 人以上で持ち上げてください。
トナーがこぼれないようプリンターを水平にして運んでください。

■ プリンターを運ぶ時は、図に示す位置を持って運んでください。

■ トナーが手についたときは、冷水と中性洗剤で洗ってください。

 注意

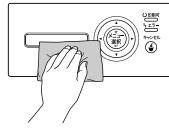
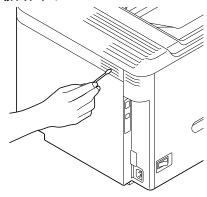
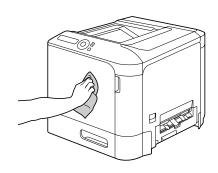
トナーが目に入ったときは、すぐに冷水で洗い、医師に相談してください。

■ プリンターの電源ケーブルをコンセントに接続する前に、清掃時に取り外した内部の部品が取り付けられていることを確認してください。

プリンターの清掃

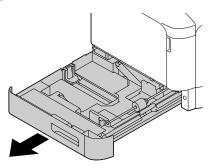
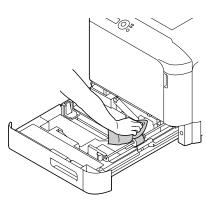
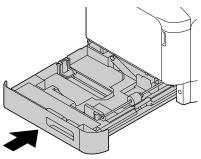
注意

清掃前にはプリンターの電源を切り、電源ケーブルを外してください。

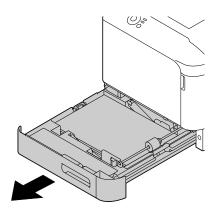
プリンター外側の清掃

プリンターの外側

給紙ローラー

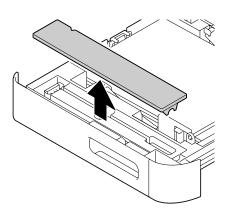
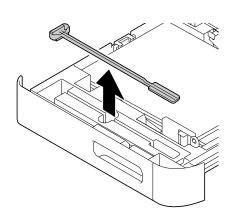
給紙ローラー部に紙粉やほこりがたまると、給紙トラブルの原因になります。

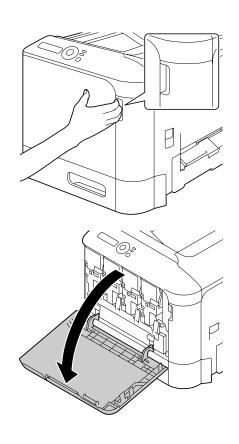
トレイ 2 の給紙ローラーの清掃

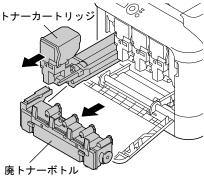
1 トレイ 2 を開きます。

2 やわらかい乾いた布で給紙ローラーの汚れを拭き取ります。

3 トレイ 2 を閉じます。

レーザーレンズの清掃

本プリンターには 4 つのレーザーレンズがあります。すべて以下の手順で清掃を行ってください。レーザーレンズ清掃具はトレイ 2 の中に収納されています。

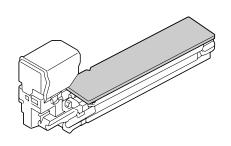
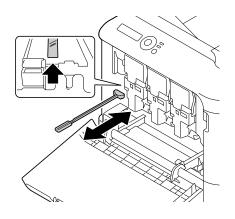
1 トレイ 2 を引き出します。

2 カバーを取り外します。

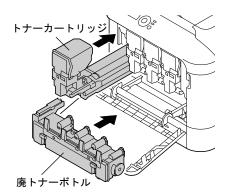
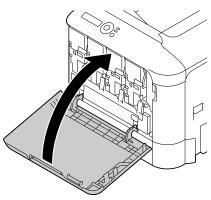
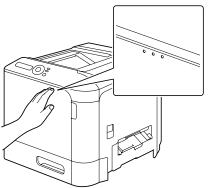
カバーは後で使用しますので、元の位置に戻さないでください。

3 レーザーレンズ清掃具をトレイ 2 から取り出します。

4 トレイ 2 を閉じます。

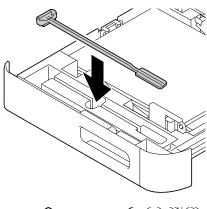
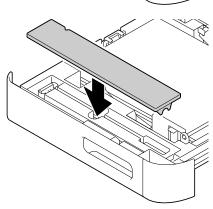
5 前ドアを開きます。

6 廃トナーボトルと、清掃する色のトナーカートリッジを引き抜きます。

 トナーカートリッジ、廃トナーボトルの取り外しについて、詳しくは「トナーカートリッジの交換手順」（p.87）、「廃トナーボトルの交換手順」（p.94）をごらんください。

トナーカートリッジを傾けると、トナーがこぼれる恐れがありますので注意してください。

廃トナーボトルを傾けると、トナーがこぼれる恐れがありますので注意してください。

7 取り外したトナーカートリッジにカバーを取り付けます。

8 トナーカートリッジの下部にある清掃孔にレーザーレンズ清掃具のスポンジ面を下向きにして差し込み、2 ～ 3 回前後に動かします。

9 取り外したトナーカートリッジ、廃トナーボトルを取り付けます。

トナーカートリッジ、廃トナーボトルの取り付けについて、詳しくは「トナーカートリッジの交換手順」（p.87）、「廃トナーボトルの交換手順」（p.94）をごらんください。

10 前ドアを閉じます。

前ドアを閉じるときは、突起部分を押してください。

11 トレイ 2 を引き出します。

12 レーザーレンズ清掃具をトレイ2の中のホルダーに戻します。

13 カバーを閉じます。

14 トレイ2を閉じます。

15 同様にして各トナーカートリッジに相当する位置のレーザーレンズを清掃します。

レーザーレンズ清掃具はプリンターの付属品です。なくさないようにレーザーレンズ清掃具ホルダーに戻してください。

7 トラブル シューティング

はじめに

この章では、プリンター使用時に問題が起きた場合の解決方法や、困ったときに役立つ情報について説明しています。

設定情報リストページを印刷する

設定情報リストページを印刷し、プリンター情報を確認します。

設定情報リストページは、本体操作パネルに「レディ」が表示されていることを確認してから印刷してください。

押すキー	ディスプレイ
	「ﾚﾃﾞｨ」
＊ メニュー 選択 ↵	「ﾒﾆｭｰ ｽﾍﾟｼｬﾙﾍﾟｰｼﾞ」
＊ メニュー 選択 ↵	「ﾌﾟﾘﾝﾄ ｾｯﾃｲｼﾞｮｳﾎｳﾘｽﾄ」
＊ メニュー 選択 ↵	「ｾｯﾃｲｼﾞｮｳﾎｳﾘｽﾄ ﾌﾟﾘﾝﾄ？」

押すキー	ディスプレイ
* メニュー 選択 ↵	設定情報リストページが印刷され「ﾚﾃﾞｨ」の画面に戻ります。

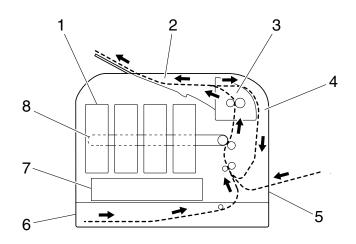
紙づまりを防ぐには

確認してください
用紙はプリンターの仕様に合っていますか？
用紙（特に給紙される側）は平らですか？
プリンターは表面が固く、平らで、安定した水平な場所に置いてありますか？
用紙は湿気の多い場所を避けて保管されていますか？
トレイに用紙をセットしたら、常に用紙ガイドを用紙サイズに合わせていますか？（用紙ガイドが用紙サイズに合っていないと、印刷品質の低下や紙づまり、プリンターの破損の原因になります。）
用紙は、印刷する面を上にしてトレイにセットしていますか？（用紙の包装ラベルに用紙の印刷面を示す矢印がかかれていることがあります。）

避けてください
折られた用紙、しわのある用紙、エンボス加工されている用紙、曲がった用紙
重なっている用紙（用紙が重なって給紙される場合は、いったんトレイから取り出し、さばいてください。）
異なる種類・サイズ・坪量の用紙を同時にセットしないでください。
給紙トレイの最大容量以上に用紙をセットしないでください。
排紙トレイの最大容量以上の用紙を置いたままにしないでください。（排紙トレイは最大 200 枚まで排紙できます。200 枚以上の用紙を置いたままにすると、紙づまりの原因になります。）

用紙送りの流れ

プリンター用紙の流れを知っておくと、紙づまりが起こった場所が分かりやすくなります。

プリンター内部断面図

1　トナーカートリッジ	5　トレイ１（手差しトレイ）
2　排紙トレイ	6　トレイ２
3　定着ユニット	7　プリントヘッドユニット
4　両面プリントユニット（内蔵）	8　転写ベルトユニット

紙づまりの処理

故障を防ぐため、紙づまりを起こした用紙がやぶれないようにゆっくりと取り除きます。大きくても小さくても紙片がプリンター内に少しでも残ると、用紙送りできなくなり、紙づまりの原因となります。
紙づまりを起こした用紙をもう一度セットしないでください。

ご注意

定着部の前の段階では、印刷イメージは定着されていません。印刷面に触れるとトナーが手に付く場合がありますので、つまった用紙を取り除くときには印刷面に触れないように注意してください。また、プリンター内部にトナーをこぼさないでください。

注意

定着されていないトナーは、手や衣服などを汚す場合があります。
トナーが衣服についたときは、できる範囲で軽く払ってください。それでも衣服に残る場合は、お湯を使わず冷水ですすいでください。トナーが肌についたときは、水または中性洗剤で洗ってください。

注意

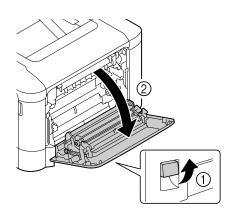
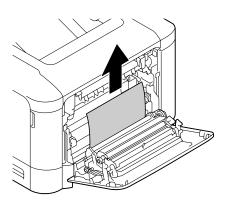
トナーが目に入ったときは、すぐに冷水で洗い、医師に相談してください。

紙づまりの処理をした後でも、操作パネルのメッセージウィンドウに紙づまりのメッセージが表示されている場合は、プリンターのドアの開閉を行ってください。

紙づまり表示と処理について

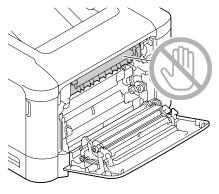
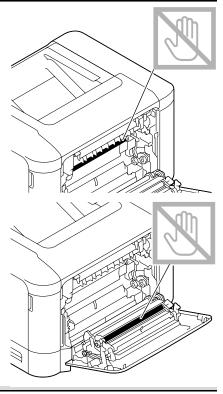
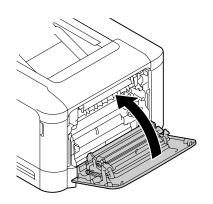
紙づまりメッセージ	参照ページ
ｼﾞｬﾑ ﾄﾚｲ 2	p. 116
ｼﾞｬﾑ ﾘｮｳﾒﾝﾕﾆｯﾄ ｶﾌﾞ	p. 119
ｼﾞｬﾑ ﾘｮｳﾒﾝﾕﾆｯﾄ ｼﾞｮｳﾌﾞ	p. 119
ｼﾞｬﾑ ﾃｲﾁｬｸﾌﾞ	p. 120
ｼﾞｬﾑ ﾊｲｼｸﾞﾁ	p. 120
ｼﾞｬﾑ ﾄﾚｲ 1	p. 125
ｼﾞｬﾑ ﾃﾝｼｬﾛｰﾗｰ	p. 125
ｼﾞｬﾑ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃ ｶｸﾆﾝ	p. 116, p. 119 p. 120, p. 125

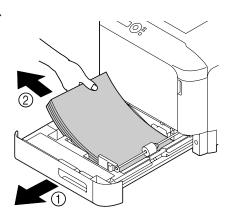
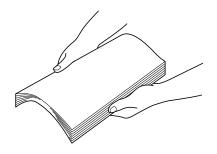
トレイ 2 での紙づまり処理

1 レバーを引き（①）、右ドアを開きます（②）。

2 つまった用紙をゆっくりと引出します。

注意

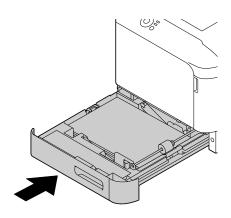
定着部周辺は高温になっています。火傷の原因となりますので、指定されたつまみやダイヤル以外の部分には触れないように注意してください。高温部に手などが触れてしまった場合は、すぐに冷たい水で冷やし、医師にご相談ください。

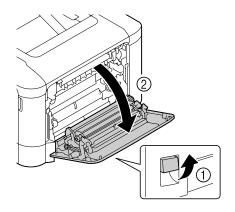
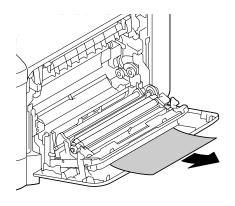
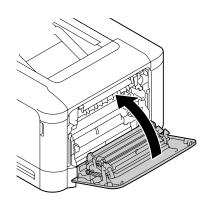
ご注意

転写ベルトや転写ローラーの表面に触れると、印刷画質が低下する可能性があります。
転写ベルトや転写ローラーの表面に触れないように注意してください。

3 右ドアを閉じます。

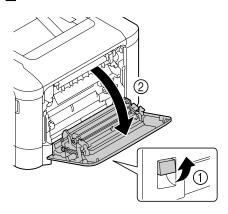
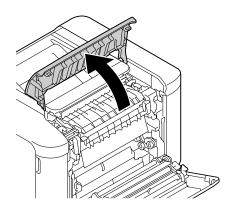
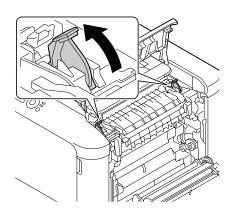
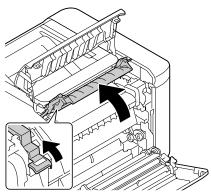
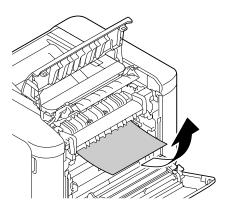
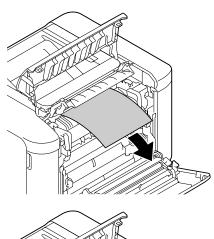
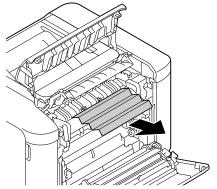
4 トレイ 2 を引出し（①）、トレイ内に残っている用紙を取り出します（②）。

5 取り出した用紙をさばいてから用紙の端をそろえます。

6 用紙の印刷面を上向きにしてトレイ 2 にセットします。

 用紙は平らにセットしてください。

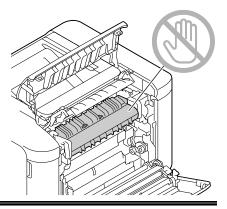
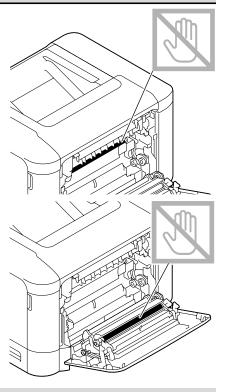
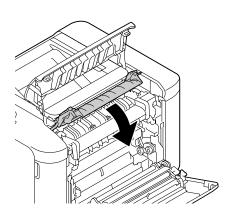
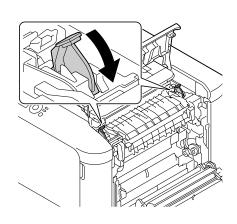
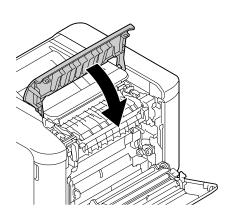
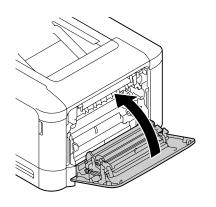
 用紙は ▼ マークを超えないようにセットしてください。

7 トレイ 2 を閉じます。

両面プリントユニットでの紙づまり処理

1 レバーを引き（①)、右ドアを開きます（②)。

2 つまっている用紙をゆっくりと引出します。

3 右ドアを閉じます。

定着ユニットでの紙づまり処理

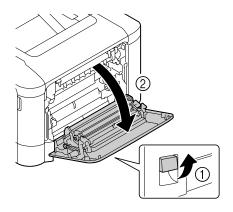
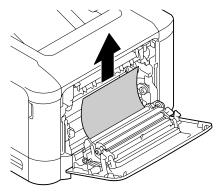
1 レバーを引き（①）、右ドアを開きます（②）。

2 上ドアを開きます。

3 レバー（2 箇所）を押し上げます。

4 定着カバーを開きます。

5 つまった用紙をゆっくりと引出します。

下側に取り除くことができない場合は、定着ユニットの上側から取り除きます。

注意

定着部周辺は高温になっています。火傷の原因となりますので、指定されたつまみやダイヤル以外の部分には触れないように注意してください。高温部に手などが触れてしまった場合は、すぐに冷たい水で冷やし、医師にご相談ください。

ご注意

転写ベルトや転写ローラーの表面に触れると、印刷画質が低下する可能性があります。
転写ベルトや転写ローラーの表面に触れないように注意してください。

6 定着カバーを閉じます。

7 レバー（2 箇所）を押し下げます。

8 上ドアを閉じます。

9 右ドアを閉じます。

トレイ 1（手差しトレイ）／転写ローラーでの紙づまり処理

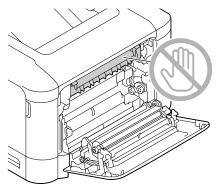
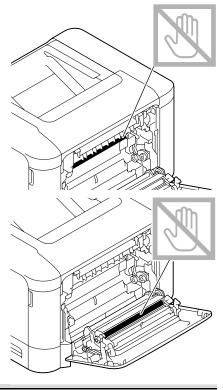
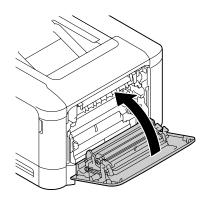
本機の電源を入れるときにトレイ 1 に用紙がセットされていると、紙づまりエラーになります。必ず、トレイ 1 の用紙を取り除いてから電源を入れてください。

プリンター動作中にトレイ 1 に用紙をセットすると、紙づまりエラーになります。必ず、プリンターの動作が終了してからトレイ 1 に用紙をセットしてください。
2 ページ目の用紙をセットする場合は、1 ページ目が完全に排紙され、印刷可ランプがオレンジに点灯してからトレイ 1 に用紙をセットしてください。

1 レバーを引き（①）、右ドアを開きます（②）。

2 つまった用紙をゆっくりと引出します。

注意

定着部周辺は高温になっています。火傷の原因となりますので、指定されたつまみやダイヤル以外の部分には触れないように注意してください。高温部に手などが触れてしまった場合は、すぐに冷たい水で冷やし、医師にご相談ください。

ご注意

転写ベルトや転写ローラーの表面に触れると、印刷画質が低下する可能性があります。
転写ベルトや転写ローラーの表面に触れないように注意してください。

3 右ドアを閉じます。

紙づまりの問題

特定の場所で紙づまりが頻繁に起こる場合は、その場所について確認、修理、清掃が必要です。また、対応していない種類の用紙を使用すると、紙づまりの原因になります。

症状	原因	処置のしかた
複数の用紙が重なって給紙される	用紙の先端がそろっていない。	用紙を取り出し、用紙の端をそろえてセットしなおしてください。
	用紙が湿気を帯びている。	湿った用紙を取り出し、新しい乾いた用紙に替えてください。
紙づまりのメッセージが消えない	プリンターをリセットする必要がある。	プリンターの右ドアを開閉してリセットしてください。
	プリンター内につまった紙、紙片が残っている。	用紙が通る場所を再確認し、紙づまりがすべて取り除かれているか確認してください。
	トレイ 1 に用紙をセットした状態で、本機の電源を入れたり、前ドアの開閉を行ったりした。	トレイ 1 にセットされている用紙を取り除き、右ドアを開いて紙づまりが起きていないことを確認してください。

症状	原因	処置のしかた
両面印刷の紙づまりが起きている	対応していない用紙（対象外のサイズ、厚さ、種類の用紙）を使用している。	コニカミノルタ推奨の用紙を使用してください。対応用紙については 、「使用できる出力用紙サイズ」（p.58）をごらんください。
		60 ～ 90 g/m^2 の普通紙（再生紙）、91 ～ 210 g/m^2 の厚紙で両面印刷ができます。プリンタードライバーで用紙種類を正しく設定してください。 両面印刷に対応している用紙については、「使用できる出力用紙サイズ」（p.58）をごらんください。
		異なる種類の用紙を混ぜてセットしないでください。
		封筒やラベル紙、レターヘッド、はがき、光沢紙を両面印刷に使用しないでください。
	まだ紙づまりを起こしている。	用紙が通る場所を再確認し、紙づまりがすべて取り除かれているか確認してください。
紙づまりが起きる	プリンター動作中にトレイ 1 に用紙をセットした。	プリンター動作中にトレイ 1 に用紙をセットすると、紙づまりエラーになります。トレイ 1 にセットされている用紙を取り除き、右ドアを開いて紙づまりが起きていないことを確認してください。 2 ページ目の用紙をセットする場合は、1 ページ目が完全に排紙され、印刷可ランプが点灯してからトレイ 1 に用紙をセットしてください。
	給紙トレイ内で用紙が正しい位置にセットされていない。	つまった紙を取り除き、給紙トレイに正しく用紙をセットしなおしてください。
	トレイ内の用紙枚数が最大補給量を超えている。	最大補給量を超えている用紙を取り除き、トレイ内の用紙の枚数を減らしてセットしなおしてください。

症状	原因	処置のしかた
	用紙ガイドの幅が、用紙サイズに合うように調節されていない。	給紙トレイ内の用紙ガイドを用紙サイズに合うように調節してください。
	給紙トレイ内の用紙が曲がったりしわになったりしている。	曲がった用紙やしわになった用紙を取り除き、新しい用紙に替えてください。
	用紙が湿気を帯びている。	湿気のある用紙を取り除き、新しい乾いた用紙に替えてください。
	封筒がトレイ 2 にセットされている	封筒はトレイ 1 にセットしてください。
	ラベル紙が、トレイ 1/2 に逆向きにセットされている。	ラベル紙の向きを正しい向きにセットしてください。
	封筒がトレイ 1 に正しくない向きにセットされている。	封筒はフタを上側にしてセットしてください。
		フタをプリンター側にしてセットしてください。
	対応していない用紙（対象外のサイズ、厚さ、種類の用紙）を使用している。	コニカミノルタ推奨の用紙を使用してください。対応用紙については、「使用できる出力用紙サイズ」（p.58）をごらんください。
	給紙ローラーが汚れている。	給紙ローラーを清掃してください。詳しくは、「給紙ローラー」（p.103）をごらんください。

その他の問題

症状	原因	処置のしかた
プリンターの電源が入らない	電源ケーブルが正しくコンセントに差し込まれていない。	電源スイッチをオフ（〇の位置）にし、電源ケーブルがコンセントに正しく接続されているか確認してから電源スイッチをオン（｜の位置）にします。
	電源ケーブルが接続されているコンセントに問題がある。	他の電気機器をそのコンセントに接続して、正しく動作するか確認してください。
	電源スイッチが正しくオン（｜の位置）になっていない。	電源スイッチをオフ（〇の位置）にしてから、オン（｜の位置）にします。
	電源ケーブルが接続されているコンセントの電源の電圧や周波数がプリンターの仕様に合っていない。	付録「技術仕様」（p.148）に記載されている仕様に合った電源を使用してください。
ジョブがプリンターに送られたが、印刷されない	メッセージウィンドウにエラーメッセージが表示されている。	メッセージにしたがって操作してください。
予定よりもかなり早くメッセージウィンドウに「ﾄﾅｰﾉｺﾘﾜｽﾞｶﾃﾞｽ」が表示される	トナーカートリッジが壊れている。	トナーカートリッジを取り出し、損傷がないか確認してください。必要であれば、トナーカートリッジを交換してください。
	多量のトナーを使用する画像を印刷している。	付録「技術仕様」（p.148）をごらんください。
設定情報リストページが印刷されない	給紙トレイに用紙がセットされていない。	給紙トレイに用紙があるか、正しく揃えてセットされているか確認してください。
	紙づまりがおきている。	つまっている用紙を取り除いてください。

症状	原因	処置のしかた
印刷に時間がかかりすぎる	印刷に時間のかかるモード（厚紙など）に設定されている。	厚紙などの特殊な用紙では、印刷に時間がかかります。 普通紙を使用しているときは、プリンタードライバーで用紙の種類が普通紙に設定されているか確認してください。
	プリンターがスリープモードになっている。	プリンターがスリープモードの場合、印刷するまでに少し時間がかかります。 お待ちください。
	複雑なプリントジョブを処理している。	処理時間を要します。お待ちください。
	仕向け違いまたはコニカミノルタ純正以外のトナーカートリッジがセットされている。 メッセージウィンドウに「X ﾄﾅｰｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ」と表示される。	コニカミノルタ純正で、正しい仕向けのトナーカートリッジをセットしてください。
白紙が排出される	1つ以上のトナーカートリッジが壊れているか、トナーがなくなっている。	トナーカートリッジを確認してください。トナーが無いと画像が印刷されません。
	用紙や設定が正しくない。	プリンタードライバーで、用紙の種類がプリンターにセットされている用紙と合っているか確認してください。
プリンターがスリープモードに移行しない	トレイ1に用紙がセットされている。	トレイ1の用紙を取り除いてください。
トレイ1に用紙をセットできない	プリンターがスリープモードになっている。	プリンターが印刷可能な状態になってから、トレイ1に用紙をセットしてください。

症状	原因	処置のしかた
印刷されないページがある	プリンターのインターフェースケーブルの種類またはポートが間違っている。	インターフェースケーブルを確認してください。
	［キャンセル］キーが押された。	ジョブの印刷中に、［キャンセル］キーを押さないでください。
	給紙トレイが空になっている。	給紙トレイに用紙があるか、正しく揃えてセットされているか確認してください。
	フォームを設定して印刷しようとしたときに、本プリンター以外のプリンタードライバーで作成されたフォームファイルが選択されている。	フォームを設定する場合は、本プリンターのプリンタードライバーで書き出したフォームファイルを使用してください。
	トレイ 1 に用紙をセットしたままトレイ 2 から給紙しようとした。	トレイ 1 に用紙をセットしている場合は、トレイ 2 から給紙できません。トレイ 2 を使用する場合は、トレイ 1 に用紙をセットしないでください。
頻繁にプリンターがリセットされたり電源が切れたりする	電源ケーブルがコンセントに正しく接続されていない。	電源スイッチをオフ（○の位置）にし、電源ケーブルがコンセントに正しく接続されているか確認してから電源スイッチをオン（｜の位置）にします。
	システムエラーが起きている。	エラー情報については、販売店または弊社に連絡してください。

症状	原因	処置のしかた
両面印刷時に問題がある	用紙や設定が正しくない。	封筒、ラベル、はがき、光沢紙、レターヘッドでは両面印刷しないでください。 トレイ 1/2 に異なる種類の用紙がセットされていないか確認してください。
		ファイルが 1 ページ以上あるか確認してください。
		プリンタードライバーの「レイアウト」タブの「印刷面」で「短辺綴じ」または「長辺綴じ」を選択してください。 正しい用紙を使用しているか確認してください。
		N-up 設定で両面印刷を行う場合、部単位印刷の設定は必ずプリンタードライバーの「基本設定」タブで行ってください。アプリケーション側では設定をしないでください。
N-up 設定で 2 部以上印刷する場合に、正しく排出されない	プリンタードライバーとアプリケーションの両方で部単位印刷の設定がされている。	N-up 設定で 2 部以上の印刷を行う場合、部単位印刷の設定は必ずプリンタードライバーの「基本設定」タブで行ってください。アプリケーション側では設定をしないでください。
異常音がする	プリンター内に異物がある。	プリンターの電源を切り、異物を取り除いてください。取り除くことができない場合は、販売店または弊社に連絡してください。

症状	原因	処置のしかた
Web ベースのユーティリティでプリンターにアクセスできない	PageScope Web Connection のアドミンパスワード（管理者番号）が正しくない。	0 ～ 16 文字のアドミンパスワード（管理者番号）を入力してください。アドミンパスワード（管理者番号）については管理者に確認してください。 PageScope Web Connection のアドミンパスワード（管理者番号）については「リファレンスガイド」（Printer Driver and Utility CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。
用紙にしわができる	用紙が湿気を帯びている、または用紙が水でぬれている。	湿った用紙を取り出し、新しい乾いた用紙に替えてください。
	転写ローラーまたは定着ユニットが壊れている場合があります。	転写ローラーまたは定着ユニットに損傷がないか確認してください。必要であれば、エラー情報を販売店または弊社に連絡してください。
	対応していない用紙（対象外のサイズ、厚さ、種類の用紙）を使用している。	コニカミノルタ推奨の用紙を使用してください。対応用紙については「使用できる出力用紙サイズ」（p.58）をごらんください。
排紙される用紙が均一に積載されない	用紙が大きくカールしている。	給紙トレイ内にセットされている用紙を、裏表逆にセットしてください。
	用紙をセットしている給紙トレイのガイド板と用紙の間に隙間がある。	給紙トレイのガイド板を用紙に突き当て、隙間が出ないようにしてください。

印刷品質の問題

症状	原因	処置のしかた
何も印刷されない	1 つ以上のトナーカートリッジが壊れている。	トナーカートリッジを取り出し、損傷がないか確認してください。必要であれば、トナーカートリッジを交換してください。
	用紙が湿気を帯びている。	用紙を保管する場所の湿度を調節してください。 湿った用紙を取り出し、新しい乾いた用紙に替えてください。
	プリンタードライバーの用紙設定と実際にプリンターにセットされている用紙が合っていない。	プリンターに正しい用紙をセットしてください。
	電源がプリンターの仕様に合っていない。	仕様に合った電源を使用してください。
	複数の用紙が同時に給紙されている。	給紙トレイから用紙を取り出し、静電気が起きていないか確認してください。用紙をさばいてから給紙トレイに戻してください。
	用紙が給紙トレイに正しくセットされていない。	用紙を取り出し、用紙の端をそろえて給紙トレイに戻し、用紙ガイドを調節してください。
まっ黒または一面カラーで印刷される	1 つ以上のトナーカートリッジが壊れている。	トナーカートリッジを取り出し、損傷がないか確認してください。必要であれば、トナーカートリッジを交換してください。

症状	原因	処置のしかた
印刷が薄い	レーザーレンズが汚れている。	レーザーレンズを清掃してください。
	用紙が湿気を帯びている。	湿った用紙を取り出し、新しい乾いた用紙に替えてください。
	トナーカートリッジ内のトナーが残り少なくなっている。	トナーカートリッジを交換してください。
	1 つ以上のトナーカートリッジが壊れている。	トナーカートリッジを取り出し、損傷がないか確認してください。必要であれば、トナーカートリッジを交換してください。
	用紙の種類が正しく設定されていない。	厚紙、封筒、ラベル紙、はがき、光沢紙、レターヘッドに印刷する場合は、プリンタードライバーで用紙の種類を指定してください。
印刷が濃い	1 つ以上のトナーカートリッジが壊れている。	トナーカートリッジを取り出し、損傷がないか確認してください。必要であれば、トナーカートリッジを交換してください。
画像がにじむ 背景が汚れる 光沢にムラがある	1 つ以上のトナーカートリッジが壊れている。	トナーカートリッジを取り出し、損傷がないか確認してください。必要であれば、トナーカートリッジを交換してください。

症状	原因	処置のしかた
濃度が均一でない	1 つ以上のトナーカートリッジ内のトナーが残り少なくなっている、または壊れている。	トナーカートリッジを交換してください。
	プリンターが水平に置かれていない。	プリンターを平らで、固く、安定した、水平な面（傾き ±1° 以内）に置いてください。
画像にムラがある、または一部分が欠ける	用紙が湿気を帯びている。	用紙を保管する場所の湿度を調節してください。 湿った用紙を取り出し、新しい乾いた用紙に替えてください。
	対応していない用紙（対象外のサイズ、厚さ、種類の用紙）を使用している。	コニカミノルタ推奨の用紙を使用してください。対応用紙については、「使用できる出力用紙サイズ」（p.58）をごらんください。
	1 つ以上のトナーカートリッジが壊れている。	トナーカートリッジを取り出し、損傷がないか確認してください。必要であれば、トナーカートリッジを交換してください。
十分にトナーが定着していない、またはこすると画像が落ちてしまう	用紙が湿気を帯びている。	湿った用紙を取り出し、新しい乾いた用紙に替えてください。
	対応していない用紙（対象外のサイズ、厚さ、種類の用紙）を使用している。	コニカミノルタ推奨の用紙を使用してください。対応用紙については、「使用できる出力用紙サイズ」（p.58）をごらんください。
	用紙の種類が正しく設定されていない。	厚紙、封筒、ラベル紙、はがき、光沢紙、レターヘッドに印刷する場合は、プリンタードライバーで用紙の種類を指定してください。

症状	原因	処置のしかた
しみやカスの汚れがある	1 つ以上のトナーカートリッジが正しく装着されていない、または壊れている。	トナーカートリッジを取り出し、損傷がないか確認してください。必要であれば、トナーカートリッジを交換してください。
用紙の裏面にしみ汚れがある（両面印刷かどうかに関係なく）	通紙経路がトナーで汚れている。	白紙を数枚印刷し、余分なトナー汚れを取り除いてください。
	1 つ以上のトナーカートリッジが壊れている。	トナーカートリッジを取り出し、損傷がないか確認してください。必要であれば、トナーカートリッジを交換してください。
白または黒、カラーの線が同じパターンで現れる	レーザーレンズが汚れている。	レーザーレンズを清掃してください。
	トナーカートリッジが壊れている。	異常な線が現れる色のトナーカートリッジを取り出し、新しいトナーカートリッジをセットしてください。

症状	原因	処置のしかた
画像が欠ける	レーザーレンズが汚れている。	レーザーレンズを清掃してください。
	トナーカートリッジからトナーがもれている。	トナーカートリッジを取り出し、損傷がないか確認してください。必要であれば、トナーカートリッジを交換してください。
	トナーカートリッジが壊れている。	異常な現象が現れる色のトナーカートリッジを取り出し、新しいトナーカートリッジをセットしてください。
横方向に線や帯が現れる	プリンターが水平に置かれていない。	プリンターを平らで、固く、安定した、水平な面（傾き ±1° 以内）に置いてください。
	通紙経路がトナーで汚れている。	白紙を数枚印刷し、余分なトナー汚れを取り除いてください。
	1 つ以上のトナーカートリッジが壊れている。	トナーカートリッジを取り出し、損傷がないか確認してください。必要であれば、トナーカートリッジを交換してください。
色再現が極端におかしい	1 つ以上のトナーカートリッジが壊れている、または寿命に達している。	トナーカートリッジを取り出し、ローラー部に均等にトナーがのっているか確認し、トナーカートリッジをセットしなおしてください。
	1 つ以上のトナーカートリッジ内のトナーが残り少ない、またはなくなっている。	メッセージウィンドウに「X ﾄﾅｰ ﾉｺﾘﾜｽﾞｶﾃﾞｽ」または「ﾄﾅｰｺｳｶﾝ X」と表示されていないか確認してください。メッセージが表示されている場合、指定されている色のトナーカートリッジを交換してください。
色再現が適切でない（色が混ざったり、ページによって色再現が異なるなど）	1 つ以上のトナーカートリッジが壊れている。	トナーカートリッジを取り出し、損傷がないか確認してください。必要であれば、トナーカートリッジを交換してください。
	用紙が湿気を帯びている。	湿った用紙を取り出し、新しい乾いた用紙に替えてください。

症状	原因	処置のしかた
色再現が不十分、または色の濃度が薄い Printer Printer Printer Printer	トナーカートリッジが壊れている。	トナーカートリッジを取り出し、損傷がないか確認してください。必要であれば、トナーカートリッジを交換してください。

もし上記の処置を行っても問題が解決されない場合は、販売店または弊社にお問い合わせください。

お問い合わせ先については、「製品サポートとサービスのご案内」をごらんください。

ステータス、エラー、サービスのメッセージ

ステータス、エラー、サービスのメッセージは、操作パネルのメッセージウィンドウに表示されます。プリンターの情報を表示し、問題のある場所を見つけるのに役立ちます。表示されたメッセージを確認し、正しい処置を行ってください。

通常のステータスメッセージ

メッセージ	意味	処置のしかた
ｶｲﾁｮｳﾎｾｲﾁｭｳ	プリンターは次のタイミングで自動的に AIDC カラーキャリブレーションを行います。 • プリンターの設定を変更し再起動した後 • トナーカートリッジの交換後 この処理は、プリンターの印刷品質を最適に保つために行われます。	通常のステータスメッセージです。処置の必要はありません。
ｼﾞｮﾌﾞ ｷｬﾝｾﾙﾁｭｳ	プリントジョブがキャンセルされています。	
ｽﾘｰﾌﾟ ﾓｰﾄﾞ	スリープモード機能がはたらいています。スリープモード中になり動作していない間は、消費電力が少なくなります。プリントジョブを受信すると、または操作パネルを操作すると、ウォーミングアップ後、印刷可の状態に戻ります。	
ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ FW ｺｳｼﾝﾁｭｳ	ファームウェアの更新処理中です。	
ｴﾝｼﾞﾝ FW ｺｳｼﾝﾁｭｳ		
ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ FW ﾃﾝｿｳﾁｭｳ	ファームウェアをダウンロードしています。	
ｴﾝｼﾞﾝ FW ﾃﾝｿｳﾁｭｳ		
ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ FW ﾃﾝｿｳｶﾝﾘｮｳ	ファームウェアのダウンロードが完了しました。	
ｴﾝｼﾞﾝ FW ﾃﾝｿｳｶﾝﾘｮｳ		
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾁｭｳ	印刷処理中です。	
ｼｮﾘﾁｭｳ	データ処理中です。	

メッセージ	意味	処置のしかた
ﾚﾃﾞｨ	プリンターは印刷可能な状態です。	
ｻｲｷﾄﾞｳﾁｭｳ ﾌﾟﾘﾝﾀｰ	プリンターが再起動中です。	
ｳｫｰﾑｱｯﾌﾟﾁｭｳ	ウォームアップ中です。	
ﾌﾟﾘﾝﾄﾏﾁ	データ処理中で、1 秒以上データが途切れた状態です。	

エラーメッセージ

メッセージ	意味	処置のしかた
ﾃｲﾁｬｸｷ：ﾉｺﾘﾜｽﾞｶ	定着ユニットの交換時期が近くなっています。	交換用の定着ユニットを準備してください。
ﾃｲﾁｬｸｷ：ｺｳｶﾝｼﾞｷ	定着ユニットが寿命です。 印刷は可能ですが、印字品質は保証外です。	販売店または弊社に連絡してください。
X ﾄﾅｰｶﾞﾁｶﾞｲﾏｽ	X トナーが純正ではありません。	コニカミノルタ純正で、正しい仕向けのトナーカートリッジを取り付けてください。詳細については「トナーカートリッジの交換手順」（p.87）を参照してください。
ﾖｳｼｻｲｽﾞｶﾞﾁｶﾞｲﾏｽ	プリンタードライバーで指定されたサイズの用紙がありません。	正しいサイズの用紙をトレイにセットしてください。
ﾖｳｼﾀｲﾌﾟｶﾞﾁｶﾞｲﾏｽ	プリンタードライバーで指定された種類の用紙がありません。	正しい種類の用紙をトレイにセットしてください。
ﾄﾚｲ 2 ﾖｳｼﾅｼ	トレイ 2 に用紙がありません。	表示されたトレイに用紙をセットしてください。
	トレイ 2 が正しくセットされていません。	トレイ 2 を正しくセットしてください。
ﾄﾅｰｺｳｶﾝ X	X（トナーの色を示します）トナーカートリッジ内のトナーがなくなりました。 いずれかのトナーがなくなると、印刷を停止します。	トナーカートリッジを交換してください。 詳細については「トナーカートリッジの交換手順」（p.87）を参照してください。

メッセージ	意味	処置のしかた
X ﾄﾅｰ ﾉｺﾘﾜｽﾞｶﾃﾞｽ	X（トナーの色を示します）トナーが残り少なくなっています。	指定されたトナーカートリッジを準備してください。
ﾃﾝｼｬﾍﾞﾙﾄ : ﾉｺﾘﾜｽﾞｶ	転写ベルトユニットの交換時期が近くなっています。	交換用の転写ベルトユニットを準備してください。
ﾃﾝｼｬﾍﾞﾙﾄ : ｺｳｶﾝｼﾞｷ	転写ベルトが寿命です。 印刷は可能ですが、印字品質は保証外です。	販売店または弊社に連絡してください。
ﾃﾝｼｬﾛｰﾗｰ : ﾉｺﾘﾜｽﾞｶ	転写ローラーの交換時期が近くなっています。	交換用の転写ローラーを準備してください。
ﾃﾝｼｬﾛｰﾗｰ : ｺｳｶﾝｼﾞｷ	転写ローラーが寿命です。 印刷は可能ですが、印字品質は保証外です。	販売店または弊社に連絡してください。
ﾊｲﾄﾅｰ : ｺｳｶﾝｼﾞｷ	廃トナーボトルがもうすぐいっぱいになります。	新しい廃トナーボトルを準備してください。
USB ﾃﾞﾊﾞｲｽｴﾗｰ	接続した USB デバイスのエラーが発生しました。	デバイスを確認してください。
ﾈｯﾄﾜｰｸﾃﾞﾊﾞｲｽｴﾗｰ	接続したネットワークデバイスのエラーが発生しました。	デバイスを確認してください。
ﾘｮｳﾒﾝｲﾝｻﾂｴﾗｰ	両面プリントユニットでエラーが発生しました。	正しい用紙を使用しているか確認してください。
ﾖｳｼｵｸﾘｴﾗｰ	プリンタードライバーで指定されたサイズの用紙がありません。	正しいサイズの用紙をトレイにセットしてください。
ﾌﾛﾝﾄｶﾊﾞｰ ｱｲﾃｲﾏｽ	前ドアが開いています。	前ドアを閉じてください。
ｻｲﾄﾞｶﾊﾞｰ ｱｲﾃｲﾏｽ	右ドアが開いています。	右ドアを閉じてください。
ﾄﾚｲｶﾞｱｲﾃｲﾏｽ ﾄﾚｲ 2	トレイ 2 が開いています。	トレイ 2 を正しくセットしてください。
ﾖｳｼｦﾄﾘﾉｿﾞｲﾃｸﾀﾞｻｲ ﾄﾚｲ 1	トレイ 1 に用紙がセットされたままになっています。	トレイ 1 の用紙を取り除いてください。
ｻｲｽﾞ / ﾀｲﾌﾟ ｴﾗｰ ﾘｮｳﾒﾝ	両面印刷に使用できない用紙です。	正しい用紙を使用しているか確認してください。

メッセージ	意味	処置のしかた
ｴﾗｰ ﾋﾞﾃﾞｵｱﾝﾀﾞｰﾗﾝ	転送速度に対し、印刷イメージが複雑すぎます。	［キャンセル］キーを押し、プリントジョブを取り消します。 データサイズを小さくしてプリントしなおしてください。
ｴﾗｰ FW ﾃﾝｿｳ	ファームウェアのダウンロードに失敗しました。	ダウンロードしなおしてください。
ｴﾗｰ ﾒﾓﾘｰｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰ	プリンターが、メモリーで処理できる量を超えたデータを受信しました。	［キャンセル］キーを押し、プリントジョブを取り消します。 プリントジョブのデータ容量を少なくし、再度印刷してください。
ｼﾞｬﾑ ﾘｮｳﾒﾝﾕﾆｯﾄ ｶﾌﾞ	両面プリントユニットの給紙口で紙づまりが起きています。	「紙づまり表示と処理について」（p.115）を参照し、詰まっている用紙を取り除いてください。
ｼﾞｬﾑ ﾘｮｳﾒﾝﾕﾆｯﾄ ｼﾞｮｳﾌﾞ	両面プリントユニットの搬送部で紙づまりが起きています。	
ｼﾞｬﾑ ﾃﾝｼｬﾛｰﾗｰ	転写ローラーの辺りで紙づまりが起きています。この場合、用紙は排紙口まで進んでいません。	
ｼﾞｬﾑ ﾄﾚｲ 1	トレイ 1 で紙づまりが起きています。	
ｼﾞｬﾑ ﾄﾚｲ 2	トレイ 2 の給紙部で紙づまりが起きています。	
ｼﾞｬﾑ ﾊｲｼｸﾞﾁ	排紙口で紙づまりが起きています。	
ｼﾞｬﾑ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃ ｶｸﾆﾝ	用紙がつまった場所を特定できません。	
ｼﾞｬﾑ ﾃｲﾁｬｸﾌﾞ	定着ユニットで紙づまりが起きています。	
	同梱のトナーカートリッジが装着されていません。	同梱のトナーカートリッジが装着されているか確認してください。

メッセージ	意味	処置のしかた
X ﾄﾅｰ ﾐｿｳﾁｬｸ	X（トナーの色を示します）トナーカートリッジが正しく取り付けられていないか、純正ではないトナーカートリッジが取り付けられています。	コニカミノルタ純正のトナーカートリッジを正しく取り付けてください。
ﾖｳｼｦｾｯﾄ：ﾄﾚｲ X “用紙ｻｲｽﾞ” “用紙種類”	トレイ X（トレイ 1 または 2）がプリンタードライバーで指定されていますが、トレイに用紙がありません。	正しいサイズ、種類の用紙を指定されたトレイにセットしてください。
ﾊｲﾄﾅｰﾎﾞﾄﾙ ｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ	廃トナーボトルが廃トナーでいっぱいになりました。	新しい廃トナーボトルに交換してください。 詳細については「廃トナーボトルの交換手順」（p.94）を参照してください。

サービスメッセージ

このメッセージは、カスタマーサービスによる修復が必要な故障を示すメッセージです。このメッセージが表示された場合は、プリンターを再起動してください。問題が解決しない場合は、販売店または弊社に連絡してください。

メッセージ	意味	処置のしかた
ｻｰﾋﾞｽｺｰﾙ ｺｰﾄﾞ：XXXXX	サービスメッセージ内に表示されている“XX”のエラーが検出されました。 メッセージウィンドウの下部にはエラーの内容が表示されます。	プリンターを再起動してください。多くの場合、これによりサービスメッセージが消え、プリンターは復旧します。 それでもメッセージが消えない場合には、エラーの情報を販売店または弊社に連絡してください。

付録
A

技術仕様

プリンター本体

形式	デスクトップ型フルカラー A4 レーザービームプリンター
印刷方式	半導体レーザー + 電子写真方式
露光方式	半導体レーザー + 回転ミラー
現像方式	電子写真方式
解像度	2400 dpi × 600 dpi × 1 bit 1200 dpi × 600 dpi × 1 bit 600 dpi × 600 dpi × 1 bit
ファーストプリント時間	片面 モノクロ／フルカラー : 16.0 秒以内（普通紙で A4 の場合）
プリント速度	片面 モノクロ／フルカラー : 24.0 枚／分（普通紙で A4 の場合） 12.0 枚／分（厚紙で A4 の場合） 12.0 枚／分（封筒の場合） 両面 モノクロ／フルカラー : 24.0 面／分（普通紙で A4 の場合）
用紙サイズ	トレイ 1（手差しトレイ） 幅 : 92 ～ 216 mm 長さ : 148 ～ 356 mm トレイ 2 幅 : 92 ～ 216 mm 長さ : 148 ～ 297 mm 両面印刷 幅 : 182 ～ 216 mm 長さ : 254 ～ 356 mm

用紙種類	• 普通紙（60 ～ 90 g/m^2） • 再生紙（60 ～ 90 g/m^2） • 封筒 • 厚紙 1（91 ～ 150 g/m^2） • 厚紙 2（151 ～ 210 g/m^2） • はがき • レターヘッド • ラベル紙 • 光沢紙 1（100 ～ 128 g/m^2） • 光沢紙 2（129 ～ 158 g/m^2）
給紙容量	トレイ 1（手差しトレイ） 普通紙、再生紙、封筒、ラベル紙、はがき、 厚紙 1、厚紙 2、光沢紙 1、光沢紙 2、レターヘッド：1 枚 トレイ 2 普通紙、再生紙：250 枚 ラベル紙、はがき、厚紙 1、厚紙 2、光沢紙 1、 光沢紙 2、レターヘッド：20 枚
排紙容量	排紙トレイ：200 枚（普通紙：80 g/m^2）
動作時の温度	10 ～ 30°C（温度勾配 10°C/h 以下）
動作時の湿度	15 ～ 85%（湿度勾配 20%/h 以下）
電源	100 V、50 ～ 60 Hz
消費電力	最大消費電力：1000 W 以下 スリープモード時：9 W 以下 電源オフ時：0 W
電流	9.7 A 以下
ウォームアップ時間	平均 38 秒（室温 23 ℃、湿度 65% で電源オンから印刷可になるまでに要する時間）
ノイズレベル	印刷時：52 dB 以下 スタンバイ時：39 dB 以下

外形寸法	高さ：330 mm 幅：419 mm 奥行：520mm 一部突起および手差しトレイを除く
質量	プリンター本体： 約 21 kg（消耗品を含まず） 約 25.5 kg（消耗品を含む）
インターフェース	USB 2.0（High Speed）準拠、10 Base-T/100 Base-TX イーサネット）
メモリー	32 MB
機械寿命	400,000 ページまたは 5 年のいずれか早い方

消耗品の寿命の目安

消耗品	平均の寿命の目安
トナーカートリッジ	製品に付属のトナーカートリッジ： 約 2,000 ページ（K） 約 1,000 ページ（Y、M、C） 交換用トナーカートリッジ： 約 3,000 ページ 交換用トナーカートリッジ（大容量）： 約 5,000 ページ 上記の数値は、ISO/IEC 19798 準拠の標準データを連続印刷した場合の印刷可能枚数です。 間欠的な印刷で使用する場合、トナーカートリッジの寿命は短くなります。
廃トナーボトル	約 20,000 ページ（モノクロ） 約 9,000 ページ（フルカラー） 上記の数値は、ISO/IEC 19798 準拠の標準データを連続印刷した場合の印刷可能枚数です。

上記の数値は、A4 サイズの用紙を使用した片面印刷時の数値です。実際の寿命は、印刷条件（印字率、用紙サイズ等）や、連続印刷（平均 4 ページのプリントジョブが消耗品には最良です）か間欠的な印刷（1 ページのプリントジョブを複数回印刷する場合）かなどの印刷方法の違い、厚紙印刷など使用する用紙種類によって異なります（短くなります）。また、周囲の気温や湿度も影響します。

カラープリンターでは、モノクロ印刷・カラー印刷に関わらず、本体の電源オン／オフに伴う初期化動作やプリント品質保持のための自動調整動作時に、すべてのトナーが微量に消費されます。
モノクロ印刷でご使用になられた場合でもカラートナーを消費し、交換が必要になります。

定期交換部品の寿命の目安

定期交換部品	平均の寿命の目安
転写ローラー	約 100,000 ページ（2 ページ / ジョブ）
転写ベルトユニット	同梱用：約 50,000 ページ（2 ページ / ジョブ） 交換用：約 100,000 ページ（2 ページ / ジョブ）
定着ユニット	約 100,000 ページ（2 ページ / ジョブ）
給紙ローラー	約 300,000 ページ

本プリンターのご使用にあたって万が一画像不良などが発生した場合は、下記にお問い合わせください。
コニカミノルタプリンターサポートセンター：TEL 0570-003111
（土日・祝日・年始年末・弊社休業日を除く 午前 9:00 ～ 12:00 、午後 1:00 ～ 5:00）
上記ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、TEL 046-220-6565 をご利用ください。

国際エネルギースタープログラム対応について

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

国際エネルギースタープログラム対象製品とは？

国際エネルギースタープログラム対象製品とは、地球温暖化抑制に貢献する事を目的に作られた製品です。一定時間印刷を行わない場合、自動的に低電力モードに移行する機能が搭載されています。この機能により本プリンター未使用時の効率的および、経済的な電力の使用ができます。

エコマークについて

本プリンターは資源採取からリサイクルまでのライフサイクル全体を通して環境に配慮し、エコマーク認定された製品です。

エコマーク認定番号　第 07 122 019 号
magicolor 3730DN は、「エコマーク事務局認定・環境保全型商品」です。

索引